EPSON
EXCEED YOUR VISION

LP-S120

ユーザーズガイド

普通紙やハガキなどの特殊紙への印刷手順、ソフトウェアの機能・操作方法、本機のメンテナンス方法など、本機を使用していく上で必要となる情報を詳しく説明しています。

目的に応じて必要な箇所をお読みください。

NPD4596-00

2011 年 9 月発行

目次

はじめに

EPSON LP-S120 シリーズをお買い上げいただきまことにありがとうございます。
本書では、初めて本機を使用するユーザーを対象に、本機の操作方法および使用上の注意事項を説明します。
本機を最大限に活用するため、本書をお読みください。
本書は、コンピューターについての知識がある方を対象としています。
本書は、読み終わったあとも必ず保管してください。

EPSON LP-S120 シリーズ ユーザーズガイド

2011 年 9 月（第 1 版）
管理番号：NPD4596-00
(ME5422J9-2)

商標および免責事項

EPSON、EXCEED YOUR VISION はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。

Apple®、Bonjour®、ColorSync®、Macintosh®、Mac OS® は、米国およびその他の国における Apple Inc. の商標です。

Microsoft®、Windows Vista®、Windows®、Windows Server® は、米国およびその他の国における Microsoft Corporation の商標です。

その他の製品名、会社名は各社の登録商標または商標です。

Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。

この取扱説明書の中で ⚠ と表記されている事項は、安全にご利用いただくための注意事項です。必ず操作を行う前にお読みいただき、指示をお守りください。

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

マニュアル体系

安全にご利用いただくために	本機を安全に使用するために、本機を使用する前に理解しておく必要のある情報について説明しています。
セットアップガイド	本機の設置手順を説明しています。
ユーザーズガイド（本書）	本機の設置が終わってから印刷するまでの準備、印刷機能の設定方法、操作パネルのランプ、トラブルの対処方法、および日常の管理について説明しています。 このマニュアルは、ソフトウェアディスク内に収録されています。

本書の使い方

ここには次の項目を記載します：

- 「本書の表記」（8 ページ）

■本書の表記

1 本文中の「コンピューター」は、パーソナルコンピューターやワークステーションの総称です。

2 本文中では、説明する内容によって、次のマークを使用しています。

注記：

- 注意すべき事項を記述しています。必ずお読みください。

補足：

- 補足事項を記述しています。

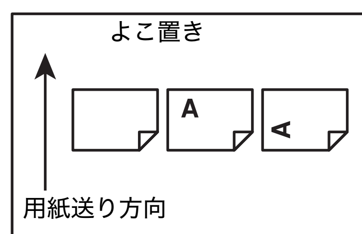
参照：

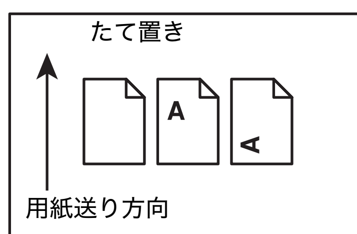
- 本書内の参照先です。

3 本文中では、用紙の向きを次のように表しています。

、、よこ置き：プリンター正面からみて、用紙を横長にセットした状態です。

、、たて置き：プリンター正面からみて、用紙を縦長にセットした状態です。





製品に関する諸注意と適合規格

本製品のご使用にあたっての諸注意や法律上のご注意、適合規格などについて説明します。

■本製品の不具合に起因する付随的損害

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含みます）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償致しかねます。

■本製品の使用限定

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。

■本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

■著作権

写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画・プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

■純正品推奨

本機は純正トナーカートリッジ使用時に最高の印刷品質が得られるように設計されております。純正品以外のものをご使用になると、本機の故障の原因となったり、印刷品質が低下するなど、本機の性能が発揮できない場合があります。純正品以外のものをご使用したことにより発生した不具合については保証いたしませんのでご了承ください。

■プリンターの廃棄

一般家庭でお使いの場合は、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

■複製が禁止されている印刷物

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。

(関連法律)

刑法第 148 条、第 149 条、第 162 条

通貨及証券模造取締法第 1 条、第 2 条など

以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

■電波障害自主規制

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。マニュアルに従って正しい取り扱いをしてください。

■電源高調波

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しています。

■オゾン

ページプリンターの印刷原理上、印刷処理中には微量のオゾンが発生します（排気風にオゾン臭を感じることがあります）。印刷中に本機が発生するオゾンは微量であり、通常の作業環境における安全許容値（1.5mg/h）を上回ることはありません。ただし、オゾン濃度はプリンターの設置環境によって変わるため、次のような条件での使用は避けてください。

- 製品の環境条件外での使用
- 狭い部屋での複数ページプリンターの使用
- 換気が悪い場所での使用
- 上記条件下での長時間連続稼働
- 長時間印刷時や大量印刷時には、換気をするようにしてください。

■エコマーク物質エミッションに関する試験方法

試験方法

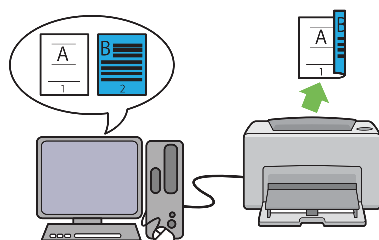
RAL-UZ122：2006

粉塵、オゾン、スチレン、ベンゼンおよび TVOC の放散については、エコマーク No.122「プリンター Version2」の物質エミッションの放散速度に関する認定基準を満たしています。(トナーは本製品用に推奨しております消耗品を使用し、印刷を行った場合について、試験方法：RALUZ122：2006 の付録 2 に基づき試験を実施しました。)

本機の主な特長

ここでは、本機の主な特長とその参照先について説明します。

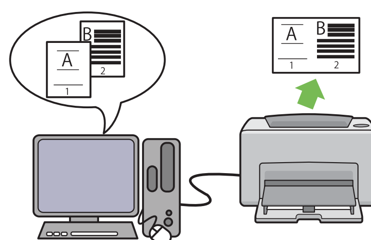
手動両面印刷



両面印刷は、2 ページ以上の文書を手動で用紙の両面に印刷する機能です。使用する用紙を節約することができます。

詳細については「手動両面印刷（Windows 版プリンタードライバーのみ）」（48 ページ）を参照してください。

まとめて 1 枚印刷



まとめて 1 枚を使用すれば、1 枚の用紙に複数のページを印刷できます。使用する用紙を節約することができます。

詳細についてはプリンタードライバーのヘルプを参照してください。

1

仕様

本章では、本機の主な仕様を記載しています。製品仕様は将来予告なしに変更することがありますのでご注意ください。

項目	内容
商品コード	EPSON LP-S120
形式	デスクトップ式ページプリンター
プリント方式	LED ＋乾式二成分電子写真方式
定着方式	ヒートローラー（オイルレス）
ウォームアップ・タイム	25 秒以下（電源投入時、室温 22°C）
連続プリント速度 *1	A4: 普通紙を用紙トレイ (MPF) から給紙した場合 モノクロ片面 *2：24 ページ／分 **注記：** *1　用紙種類、サイズやプリント条件によって、プリント速度が低下する場合があります。 *2　A4原稿連続プリント時
ファースト・プリント	モノクロ 11 秒（A4 ／用紙トレイ (MPF) から給紙した場合） **注記：** • 当社のテストパターンにより測定。プリンターが動作してから 1 ページ目の出力が完了するまでの時間。プリンター制御装置が出力データを受信または処理する時間は除く。
解像度	標準：600 × 600 dpi 高画質：1200 × 1200 dpi* *:　高画質モードでは、画質調整のために印刷速度が低下することがあります。印刷速度は、文書によっても低下する場合があります。
階調	256 階調
用紙サイズ	A4、B5、A5、レター、リーガル、8.5 × 13"、7.25 × 10.5"、封筒（#10、モナーク、DL、C5）、はがき、往復はがき、封筒洋形 2 号、封筒洋形 3 号、封筒洋形 4 号、封筒洋形 6 号、封筒洋長形 3 号、封筒長形 3 号、封筒長形 4 号、封筒角形 3 号、ユーザー定義サイズ（幅：76.2 – 215.9mm、長さ：127 – 355.6mm） 画像欠け幅：先端／後端／両端 4.0mm
用紙種類	普通紙、厚紙、ラベル紙、封筒、再生紙、郵便はがき **注記：** • 用紙厚：60 ～ 163g/m^2 • 推奨紙をご使用ください。用紙の種類によっては、正しく印刷できない場合があります。インクジェット専用紙はご使用にならないようお願いします。詳細については「使用できない用紙」（35 ページ）を参照してください。 • 使用環境が乾燥地、寒冷地、高温多湿の場合、用紙によってはプリント不良、紙詰まり、紙しわなどの品質低下が発生する場合がありますのでご注意ください。 • 使用済みの用紙のうら面や事前印刷用紙への印刷では、プリント不良などの品質低下が発生する場合がありますのでご注意ください。 • 封筒は糊付けの無いものをご使用ください。 • 使用される用紙の種類や環境条件により印刷品質に差異が生じる場合がありますので、事前に印刷品質の確認を推奨します。

項目	内容
給紙容量	標準： 　用紙トレイ（MPF）：150 枚 **注記：** • 64 g/m^2 の用紙をセットした場合の枚数です。
出力トレイ容量	標準：約 100 枚（フェイスダウン） **注記：** • 64 g/m^2 の用紙をセットした場合の枚数です。
両面機能	標準（手動）
CPU	4305/150MHz
メモリー容量	標準：64MB（オンボード） オプション：— **注記：** • 出力データの種類や内容によっては、記載されるメモリー容量でも出力画像を保証できない場合があります。
ハードディスク	—
対応 OS*1	Windows® XP、Windows® XP x64 Edition、Windows Vista®、Windows Vista® x64 Edition、Windows Server® 2003、Windows Server® 2003 x64 Edition、Windows Server® 2008、Windows Server® 2008 x64 Edition、Windows Server® 2008 R2 x64 Edition、Windows® 7、Windows® 7 x64 Edition、Mac OS®*2 **注記：** *1 最新のサポート OS 情報、またはプリンタードライバーの制限事項の詳細はエプソンのホームページで確認してください。 http://www.epson.jp/support/ *2 Mac OS® X 10.4.11 ～ 10.6.x に対応
インターフェイス	標準：USB 2.0 (Hi-Speed)
電源	100V ± 10%、8.6A、50/60Hz 共用
動作音 （本体のみ）	稼働時：6.74B、52 dB (A) 待機時：4.3 B、15 dB (A) **注記：** • ISO7779 に基づいた測定 単位 B：音響パワーレベル (LwAd) 単位 dB (A)：放射音圧レベル（バイスタンダ位置）
消費電力	最大：970W 印刷時：平均 370W レディー時：平均 65W スリープモード時：平均 4.0W 低電力モード時：平均 7.5W 電源オフ時：0W
大きさ（本体のみ）	幅 358× 奥行 197*1× 高さ 208mm **注記：** *1 用紙トレイ (MPF) は閉じた状態
質量	4.6kg（消耗品を含む）
使用環境	温度：10 ～ 32°C、湿度：10 ～ 85%（結露による障害は除く） 非使用時：温度：-20 ～ 40°C、湿度：5 ～ 85%（結露による障害は除く） **注記：** • 使用直前のプリンター内部の環境（温度、湿度など）が設置環境になじむまで、使用される用紙の品質によってはプリント品質の低下を招く場合があります。

2

プリンターの基本操作

本章には下記の項目を記載します：

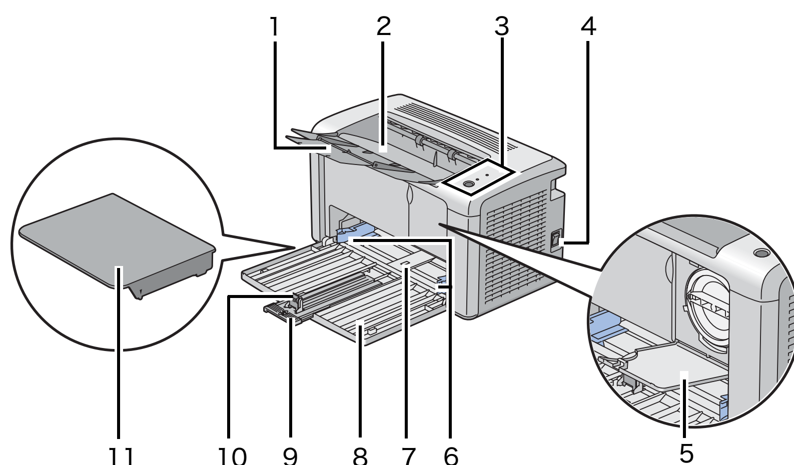
各部の名称

ここでは、EPSON LP-S120 シリーズの概要を示します。

ここには次の項目を記載します：

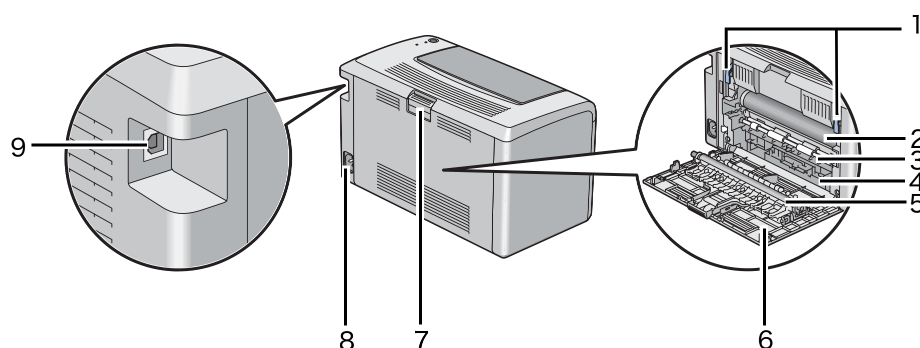
- 「前面」（16 ページ）
- 「背面」（16 ページ）
- 「操作パネル」（17 ページ）

■ 前面



1	排出延長トレイ	2	排出トレイ
3	操作パネル	4	電源スイッチ
5	トナーカバー	6	用紙ガイド（サイドガイド）
7	用紙トレイ (MPF)	8	フロントカバー
9	用紙セットバー	10	用紙ガイド（エンドガイド）
11	用紙カバー		

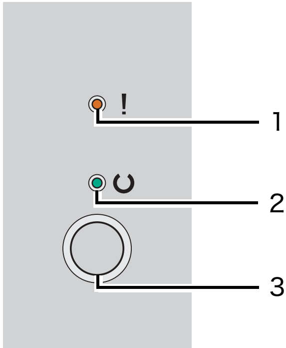
■ 背面



1	レバー	2	感光体ドラム
3	用紙送りローラー	4	用紙送りガイド
5	転写ロール	6	背面カバー
7	背面カバーのハンドル	8	電源コネクター
9	USB コネクター		

■操作パネル

操作パネルには 1 つのボタンと、プリンターの状態を示す 2 つの発光ダイオード (LED) があります。



1 **!(エラー)** ランプ

- エラーが発生していることを示します。

2 **(プリント可)** ランプ

- プリント可など、プリンターの状態を示します。

3 ボタン

- 両面印刷を行うには、用紙をセットしてからこのボタンを押します。
- 印刷中にこのボタンを長押しすると印刷ジョブが中止されます。
- このボタンを押すと、節電モードが解除されます。
- 用紙が正しくセットされていることを確認してからこのボタンを押すと、紙づまりなどのエラー状態にある保留ジョブが続行されます。

ランプは、プリンターの状態を示します。

ランプ	プリンターの状態	状態
エラー	アンバー点灯	エラーまたは警告状態が発生しています。
	アンバー点滅	
	アンバーがゆっくり点滅	
プリント可	グリーン点灯	プリントが可能です。
	グリーン点滅	データの受信中、印刷中、または出力データ待ちの状態です。
	グリーンがゆっくり点滅	プリンターが節電モードになっています。

参照：

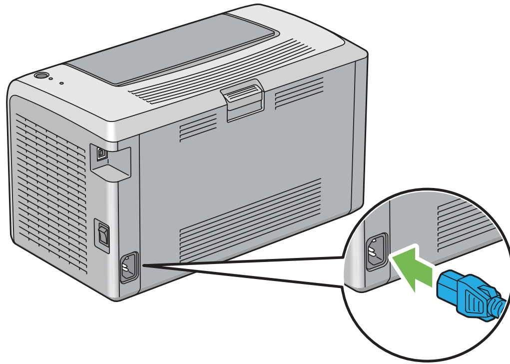
- 「操作パネルのランプについて」(65 ページ)

電源を入れる

注記：

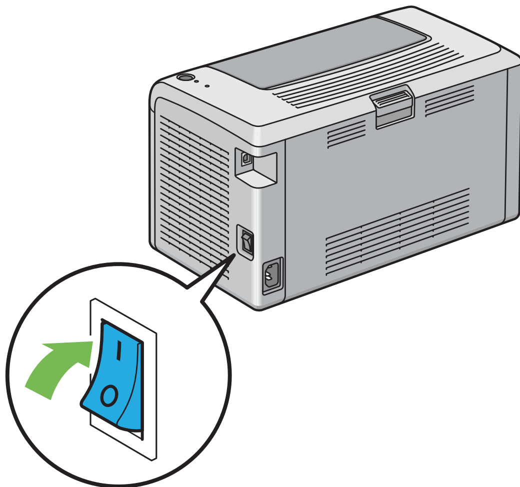
- 延長コードやタップは使用しないでください。
- プリンターを無停電電源装置 (UPS) システムに接続しないでください。

1 電源コードをプリンター背面の電源コネクターに接続します。(「背面」(16 ページ)を参照してください。)



2 コードを電源に接続します。

3 プリンターの電源を入れます。



節電モード

本機は、待機しているときの電力の消費を抑える、節電モードが搭載されています。節電モードには、低電力モードとスリープモードの 2 種類があります。工場出荷時は、最後のジョブが完了してから 1 分後に低電力モードに移行し、さらに本機を使用しない状態が 10 分経過すると、スリープモードに移行する設定になっています。節電モード中は、◡(**プリント可**)ランプが点滅します。

工場出荷時の設定の 1 分(低電力モード)、10 分(スリープモード)は、1 ～ 30 分(低電力モード)、6 ～ 11 分(スリープモード)の範囲で変更可能です。プリンターは再起動後 25 秒程度でプリント可能状態に復帰します。

■節電モードへの移行時間を設定する

節電モードへの移行時間を指定することができます。本機は指定した時間の経過後に節電モードに切り替わります。

ここでは、Microsoft® Windows® XP を例に説明します。

1 [**スタート**] → [**すべてのプログラム**] → [**EPSON**] → [**EPSON LP-S120**] → [**設定管理ツール**] をクリックします。

補足:

- 複数のプリンタードライバーがコンピューターにインストールされている場合は、プリンターを選択するウィンドウが表示されます。この場合、[**プリンター名**] に一覧表示されているプリンターから任意の名称をクリックしてください。

設定管理ツールが表示されます。

2 [**メンテナンス**] タブをクリックします。

3 ページ左側の一覧から [**システム設定リスト**] を選択します。

[**システム設定リスト**] ページが表示されます。

4 [**節電モード移行時間**] で [**低電力モード移行時間**] および [**スリープモード移行時間**] を指定します。

5 [**新しい設定を適用**] ボタンをクリックして設定を有効にします。

■節電状態を解除する

節電状態は、コンピューターからジョブを受信すると、自動的に解除されます。手動で節電状態を解除する場合は、操作パネルでボタンを押してください。

3

プリンター管理ソフトウェア

プリンターに付属のソフトウェアディスクを使用して、ご使用の OS に対応したソフトウェアをインストールしてください。

本章には下記の項目を記載します：

プリンタードライバー

プリンターのすべての機能を利用するため、ソフトウェアディスクからプリンタードライバーをインストールしてください。

プリンタードライバーをインストールすれば、コンピューターとプリンターの通信が可能となりプリンターの機能が利用できるようになります。

参照：

- 「プリンタードライバーをインストールする（Windows）」（30 ページ）
- 「プリンタードライバーをインストールする（Mac OS X）」（31 ページ）

設定管理ツール（Windows のみ）

設定管理ツールでは、システム設定の閲覧、指定ができます。設定管理ツールを使用してシステム設定の診断を行うこともできます。

設定管理ツールは、［**設定 / レポート**］、［**メンテナンス**］、［**診断**］の各タブで構成されています。

設定管理ツールはソフトウェアディスクからインストールできます。

ステータスモニター（Windows のみ）

ステータスモニターでプリンターの状態を確認することができます。画面右下のタスクバーでステータスモニタープリンターアイコンをダブルクリックしてください。［**プリンター選択**］ウィンドウが表示され、プリンター名、プリンター接続ポート、プリンターの状態が表示されます。［**ステータス**］欄でプリンターの現在の状態を確認できます。

［**設定**］ボタン：［**設定**］ウィンドウを表示し、ステータスモニター設定を変更することができます。

［**プリンター選択**］ウィンドウの一覧から任意のプリンター名をクリックしてください。［**プリンターの状態**］ウィンドウが表示されます。

紙づまり、トナー残量低下など、警告またはエラーが発生している場合、［**プリンターの状態**］ウィンドウに通知されます。

工場出荷時の設定では、エラーが発生すると自動的に［**プリンターの状態**］ウィンドウが立ち上がります。［**プリンターの状態**］ウィンドウの起動条件は［**ステータスウィンドウのプロパティ**］で指定できます。

［**プリンターの状態**］ウィンドウのポップアップ設定を変更するには：

1 画面右下のタスクバーでステータスモニタープリンターアイコンを右クリックします。

2 ［**ステータスウィンドウのプロパティ**］を選択します。
［**ステータスウィンドウのプロパティ**］ウィンドウが表示されます。

3 ポップアップの起動条件を選択してから、［**OK**］をクリックします。

［**プリンターの状態**］ウィンドウではプリンターのトナー残量を確認することもできます。

ステータスモニターはソフトウェアディスクからインストールできます。

ランチャー（Windows のみ）

［**ランチャー B タイプ**］ウィンドウから、［**ステータスウィンドウ**］、［**設定管理ツール**］を開くことができます。

ここでは、Microsoft® Windows® XP を例に説明します。

［**ランチャー B タイプ**］ウィンドウを開くには：

1 ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**EPSON**］→［**EPSON LP-S120**］→［**ランチャー**］をクリックします。

［**ランチャー B タイプ**］ウィンドウが表示されます。



2 ［**ランチャー B タイプ**］ウィンドウには、［**ステータスウィンドウ**］、［**設定管理ツール**］の 2 つのボタンがあります。

終了する際はウィンドウ右上の **X** をクリックしてください。

詳細については、各アプリケーションの［**ヘルプ**］ボタン／アイコンをクリックしてください。

ステータスウィンドウ	クリックすると［**プリンターの状態**］ウィンドウが開きます。 **参照：** • 「ステータスモニター（Windows のみ）」（24 ページ）
設定管理ツール	クリックすると設定管理ツールが起動します。 **参照：** • 「設定管理ツール（Windows のみ）」（23 ページ）

ランチャーはソフトウェアディスクからインストールできます。

設定 _ レポート印刷ツール（Mac OS X のみ）

設定 _ レポート印刷ツールは、各種レポートページを印刷して、プリンター設定を確認するための Mac OS X 用のソフトウェアです。

補足：

- 設定 _ レポート印刷ツールはソフトウェアディスクからのインストールはできません。
  設定 _ レポート印刷ツールを使用するときは、Mac OS X でソフトウェアディスクを起動し、「**設定 _ レポート印刷ツール**」アイコンをダブルクリックしてください。詳細は、「設定 _ レポート印刷ツール（Mac OS X のみ）」（60 ページ）を参照してください。

4

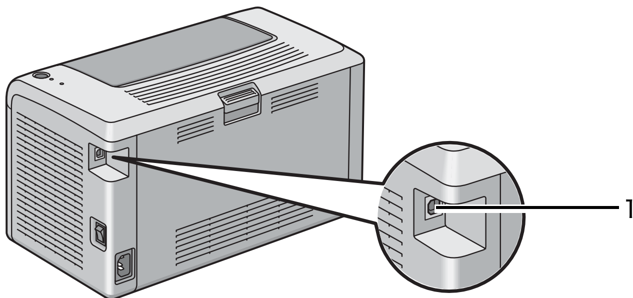
プリンタードライバーをインストールする

本章には下記の項目を記載します：

プリンターを接続する

以下の要件を満たしている接続ケーブルを必ず使用してください。

接続タイプ	接続仕様
USB	USB2.0 対応



1 USB コネクター	

■プリンターをコンピューターに接続する

プリンターを USB で接続します。USB 接続は直接接続であり、ネットワーク用の接続ではありません。
利用可能な機能を次の表に記載しています。

接続タイプ	利用可能な機能
USB	コンピューターからプリントを実行できます。

USB 接続

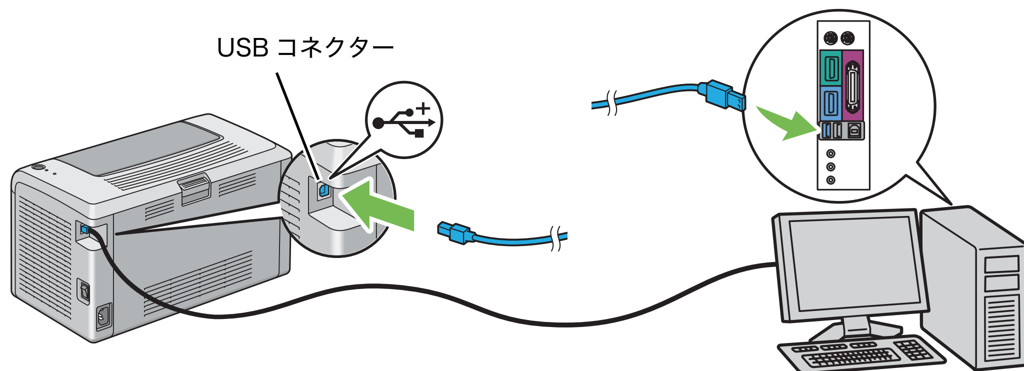
USB 接続に対応している OS は次のとおりです。

- Microsoft® Windows® XP
- Windows XP 64-bit Edition
- Windows Server® 2003
- Windows Server 2003 x64 Edition
- Windows Server 2008
- Windows Server 2008 64-bit Edition
- Windows Server 2008 R2
- Windows Vista®
- Windows Vista 64-bit Edition
- Windows 7
- Windows 7 64-bit Edition
- Mac OS® X 10.4.11 ～ 10.6.x

プリンターをコンピューターに接続するには：

1 必ずプリンターとコンピューターの電源を切ってから電源プラグを抜いてください。

2 小さいほうの USB コネクターをプリンター背面の USB コネクターに、ケーブルのもう一方のコネクターをコンピューターの USB コネクターに接続します。



補足：

- プリンターの USB ケーブルをキーボードの USB コネクターに接続しないでください。

プリンタードライバーをインストールする（Windows）

ここには次の項目を記載します：

- 「USB 接続セットアップ」（30 ページ）

■USB 接続セットアップ

ここでは、Windows XP を例に説明します。

1 ソフトウェアディスクをコンピューターの CD/DVD ドライブに挿入します。

補足：

- ソフトウェアディスクが自動的に起動されない場合は、［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］（Windows Vista および Windows 7 の場合）→［**アクセサリ**］（Windows Vista および Windows 7 の場合）→［**ファイル名を指定して実行**］をクリックし、「**D:¥EPSetup.exe**」（D はお使いのコンピューターの CD/DVD ドライブのドライブ名）と入力して［**OK**］をクリックしてください。

2 コンピューターとプリンターを USB ケーブルで接続します。

3 プリンターの電源を入れます。

補足：

- ［**新しいハードウェアの検出ウィザード**］が表示された場合はここで［**キャンセル**］をクリックしてください。

4 ［**簡単インストール**］をクリックします。

［**ソフトウェア使用許諾契約書**］が表示されます。

5 ［**ソフトウェア使用許諾契約書**］の内容に同意する場合は［**同意する**］をクリックし、［**次へ**］をクリックします。

［**「MyEPSON」アシスタント**］が起動します。

6 ［**OK**］をクリックします。

［**「MyEPSON」アシスタント**］のインストールが完了したら、［**かんたんインストールナビ**］が起動します。

［**キャンセル**］をクリックした場合は、［**「MyEPSON」アシスタント**］をインストールしないで、［**かんたんインストールナビ**］が起動します。

7 ［**ドライバーおよびソフトウェアのインストール**］をクリックします。

8 ［**USB 接続用インストール**］を選択して［**次へ**］をクリックします。

9 ［**完了**］をクリックしてウィザードを終了します。

プリンタードライバーをインストールする（Mac OS X）

ここには次の項目を記載します：

- 「ドライバーをインストールする」（31 ページ）

■ドライバーをインストールする

ここでは、Mac OS X 10.6 を例に説明します。

1 Mac OS X でソフトウェアディスクを起動します。

2 ［**LP-S120 Software Installer**］アイコンをダブルクリックします。

3 ［**はじめに**］画面の［**続ける**］をクリックします。

4 ［**使用許諾契約**］の表示言語を選択します。

5 ［**使用許諾契約**］を読んでから、［**続ける**］をクリックします。

6 ［**使用許諾契約**］の内容に同意する場合は、［**同意する**］をクリックしてインストールを続行します。

7 ［**インストール**］をクリックして標準インストールを実行します。

8 管理者の名前とパスワードを入力して、［**OK**］をクリックします。

9 ［**閉じる**］をクリックしてインストールを完了します。

プリンターを追加する（Mac OS X 10.5.x ～ 10.6.x 以降の場合）

1 プリンターとコンピューターの電源を切ります。

2 プリンターとコンピューターを USB ケーブルで接続します。

3 プリンターとコンピューターの電源を入れます。

4 ［**システム環境設定**］を表示して［**プリントとファクス**］をクリックします。

5 USB プリンターが［**システム環境設定**］の［**プリントとファクス**］に追加されていることを確認します。
USB プリンターが表示されていない場合は、次の手順を実行してください。

6 **+** をクリックしてから、［**デフォルト**］をクリックします。

7 ［**プリンタ名**］の一覧から USB 接続プリンターを選択します。
［**名前**］、［**場所**］、［**ドライバ**］は自動で入力されます。

8 ［**追加**］をクリックします。

プリンターを追加する（Mac OS X 10.4.11 の場合）

1 プリンターとコンピューターの電源を切ります。

2 プリンターとコンピューターを USB ケーブルで接続します。

3 プリンターとコンピューターの電源を入れます。

4 ［**プリンタ設定ユーティリティ**］を開始します。

補足：

- ［**プリンタ設定ユーティリティ**］は［**アプリケーション**］の［**ユーティリティ**］フォルダーにあります。

5 USB プリンターが［**プリンタリスト**］に追加されていることを確認します。
USB プリンターが表示されていない場合は、次の手順を実行してください。

6 ［**追加**］をクリックします。

7 ［**プリンタブラウザ**］ダイアログボックスで［**デフォルトブラウザ**］をクリックします。

8 ［**プリンタ名**］の一覧から USB 接続プリンターを選択します。
［**名前**］、［**場所**］、［**使用するドライバ**］は自動で入力されます。

9 ［**追加**］をクリックします。

5

印刷の基本操作

本章には下記の項目を記載します：

用紙について

ここには次の項目を記載します：

- 「用紙の使用ガイドライン」（34 ページ）
- 「使用できない用紙」（35 ページ）
- 「用紙の保管ガイドライン」（36 ページ）

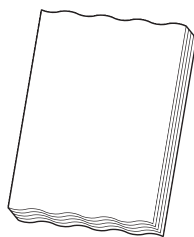
適正でない用紙を使用した場合、紙づまりや紙しわ、印刷品質の低下、故障、および装置破損の原因になることがあります。プリンターのパフォーマンスを最大限に引き出すため、ここに記載した用紙を使用してください。

大量に印刷および用紙を購入するときは、事前に試し印刷をして思い通りの印刷結果になることを確認してください。

■ 用紙の使用ガイドライン

プリンターのトレイはさまざまな用紙サイズ、用紙種類、特殊用紙に対応しています。トレイに用紙をセットする際はこれらのガイドラインに従ってください。

- 大量の用紙を購入する前にサンプルを試してみることをお勧めします。
- 60 ～ 135 g/m^2 の用紙の場合は、紙の繊維が用紙のたて方向に走っているたて目の用紙をお勧めします。135 g/m^2 を超える用紙の場合は、紙繊維が用紙のよこ方向に走っているよこ目の用紙の使用をお勧めします。
- 用紙トレイにセットする前に用紙や特殊用紙をよくさばいてください。
- 台紙からラベルをはがした状態のラベル紙に印刷しないでください。
- 必ず紙の封筒を使用し、窓、金属クリップ、開封部に糊のついた封筒は使用しないでください。
- 封筒は必ず片面印刷してください。
- 封筒印刷時にしわやエンボスができることがあります。
- 用紙ガイド（サイドガイド）にある用紙上限線を超える量の用紙をセットしないでください。
- 用紙サイズに合わせて用紙ガイド（サイドガイド）を調整します。
- 紙づまりや紙しわが頻発する場合、新しい用紙を使用してください。
- 吸湿し波打っている用紙は、紙づまりや紙しわの原因になることがあります。



警告：

- **電気を通しやすい紙（折り紙 / カーボン紙 / 導電性コーティングを施された紙など）を使用しないでください。ショートして火災の原因となるおそれがあります。**

参照：

- 「用紙トレイ (MPF) に用紙をセットする」（40 ページ）
- 「用紙トレイ (MPF) に封筒をセットする」（44 ページ）
- 「ユーザー定義用紙に印刷する」（58 ページ）

■使用できない用紙

本機は、さまざまな種類の用紙に対応しています。ただし、用紙によっては印刷品質の低下や紙づまり、本機の損傷の原因となるものがあります。

使用できない用紙は次のとおりです。

- 厚すぎるまたは薄すぎる用紙（坪量が 60g/m^2 未満または 163g/m^2 を超える）
- わら半紙
- OHP フィルム
- フォトペーパー
- トレーシングペーパー
- 電飾フィルム
- インクジェット専用紙、インクジェット用 OHP フィルム、インクジェット用郵便はがき
- 静電気で密着している用紙
- 貼り合わせた用紙、のり付けされた用紙
- 紙の表面が特殊コーティングされた用紙
- 表面加工したカラー用紙
- 感熱紙
- 感光紙
- カーボン紙またはノンカーボン紙
- 和紙、ざら紙、繊維質の用紙など、表面がなめらかでない用紙
- 凹凸や止め金、窓、剥離紙つきののりのある封筒
- 中身が封入された封筒またはクッション入りの封筒
- タックフィルム
- 水転写紙
- 布地転写紙
- ミシン目のある紙
- レザック紙（凹凸処理を施した紙）
- 折り紙やカーボン含有紙などの導電性をもつ紙
- しわや折れ、破れのある用紙
- 湿った、または濡れた用紙
- 波打っている用紙、反っている（カールしている）用紙
- ホチキス、クリップ、リボン、テープなどがついた用紙
- 一度使用した後（一部のラベルを剥がした後）のラベル紙
- 他のプリンターやコピー機で一度印刷された用紙
- ベタのうら紙（うら面全体に印刷されている用紙）

 **警告：**

- **電気を通しやすい紙（折り紙 / カーボン紙 / 導電性コーティングを施された紙など）を使用しないでください。ショートして火災の原因となるおそれがあります。**

■用紙の保管ガイドライン

いつもきれいな印刷ができるようにするため、用紙を適切に保管してください。

- 用紙は比較的湿度が少ない冷暗所に保管してください。一般的に、用紙は紫外線（UV）や可視光線により傷みやすいため、太陽や蛍光灯の光にあたらない場所に保管してください。
- 温度および相対湿度を一定に保ってください。
- 屋根裏、キッチン、ガレージ、地下室は印刷用紙の保管場所に適しません。
- 用紙はパレット、カートン、棚、キャビネットなどに平らに置いて保管してください。
- 用紙を保管、取り扱いする場所では飲食を控えてください。
- 用紙はプリンターにセットするときまで開封せず、開封後に余った用紙は、もとの包装紙に包んで保管してください。一般に市販されている用紙は、用紙を温度変化から守るために包装紙に内張りが施されています。特殊用紙には、ファスナーの付いたビニール袋に入っているものがあります。

対応用紙

プリンターに合わない用紙を使用すると、紙づまり、紙しわ、印刷品質の低下、プリンターの故障や損傷の原因となる場合があります。プリンターの機能を有効に利用していただくため、ここに示す推奨用紙を使用してください。

注記：

- 水、雨、蒸気などの水分により、印刷面の画像がはがれることがあります。

■使用できる用紙

本機でご利用いただける用紙種類は次のとおりです。

用紙サイズ	A4 たて (210×297mm) B5 たて (182×257mm) A5 たて (148×210mm) 封筒 C5 たて (162×229mm) 封筒モナーク たて（98×191mm） 封筒モナークよこ（191×98mm）* 封筒 #10 たて（105×241mm） 封筒 DL たて (110×220mm) 封筒 DL よこ (220×110mm)* 8.5×11"（レター） 8.5×14"（リーガル） 8.5×13" 7.25×10.5" 5.5×8.5" はがき (100×148mm) 往復はがき (148×200mm) 封筒洋形 2 号 たて (114×162mm) 封筒洋形 2 号 よこ (162×114mm)* 封筒洋形 3 号 たて (98×148mm) 封筒洋形 3 号 よこ (148×98mm)* 封筒洋形 4 号 (105×235mm) 封筒洋形 6 号 (98×190mm) 封筒洋長形 3 号 (120×235mm) 封筒長形 3 号 (120×235mm) 封筒長形 4 号 (90×205mm) 封筒角形 3 号 (216×277mm) ユーザー定義： 幅：76.2 ～ 215.9mm（3 ～ 8.5 インチ） 長さ：127 ～ 355.6mm（5 ～ 14 インチ）
用紙種類	普通紙 厚紙 ラベル紙 封筒 再生紙 郵便はがき
用紙厚	60 ～ 163g/m^2
用紙容量	標準紙 150 枚

* 封筒モナーク、封筒 DL、封筒洋形 2 号、封筒洋形 3 号はフラップが開いた状態でよこ置きに対応します。

補足：

- たて、よこは用紙送り方向を示し、たては短辺方向送り、よこは長辺方向送りを意味します。
- 本機では必ずレーザープリント用紙を使用し、インクジェットプリント用紙は使用しないでください。

参照：

- 「用紙トレイ (MPF) に用紙をセットする」(40 ページ)
- 「用紙トレイ (MPF) に封筒をセットする」(44 ページ)

プリンタードライバーで選択した用紙サイズ、用紙種類と異なる用紙を使用すると、紙づまりの原因となります。印刷が正しく行われるよう、正しい用紙サイズ、用紙種類を選択してください。

用紙をセットする

用紙を正しくセットすることは紙づまりの防止につながります。

用紙をセットする前に、用紙の推奨印刷面を確認してください。通常、この情報は用紙のパッケージに記載されています。

補足：

- トレイに用紙をセットしたら、プリンタードライバーで同じ用紙種類を指定してください。

■容量

用紙トレイ (MPF) の容量は次のとおりです。

- 標準紙 150 枚
- 厚紙 16.2mm（0.64 インチ）の高さまで
- コーティング紙 1 枚
- はがき 16.2mm（0.64 インチ）の高さまで
- 封筒 5 枚
- ラベル紙 16.2mm（0.64 インチ）の高さまで

■用紙の寸法

用紙トレイ (MPF) では、下記寸法におさまる用紙が利用可能です。

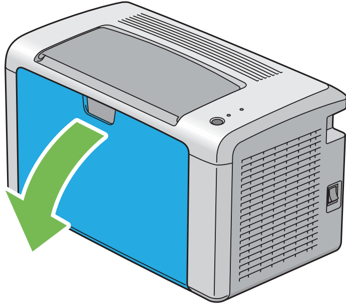
- 幅：76.2 〜 215.9mm（3.00 〜 8.50 インチ）
- 長さ：127 〜 355.6mm（5.00 〜 14.00 インチ）

■用紙トレイ (MPF) に用紙をセットする

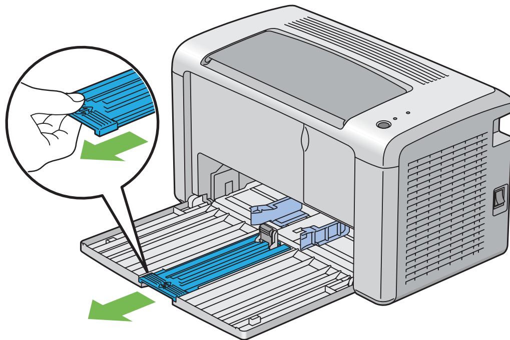
補足：

- 紙づまり防止のため、印刷中には用紙カバーを取り外さないでください。
- 本機では必ずレーザープリント用紙を使用し、インクジェットプリント用紙は使用しないでください。

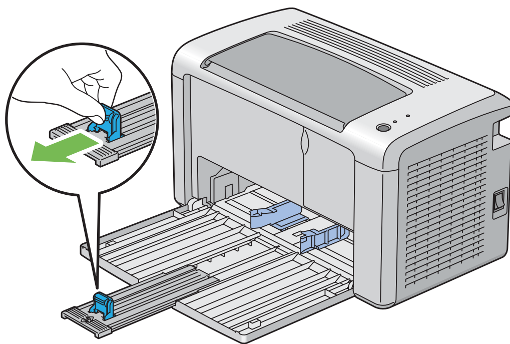
1 フロントカバーを開きます。



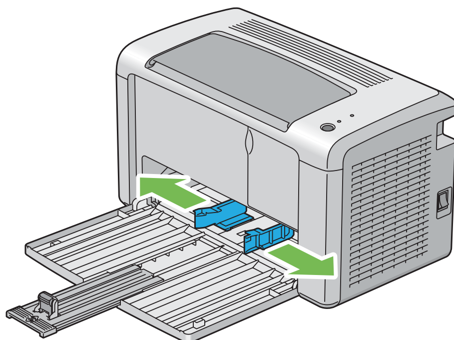
2 用紙セットバーを手前に完全に引き出します。



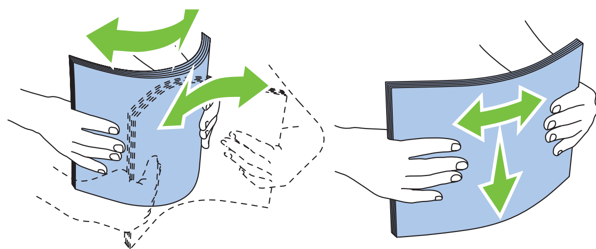
3 用紙ガイド（エンドガイド）を手前に完全に引き出します。



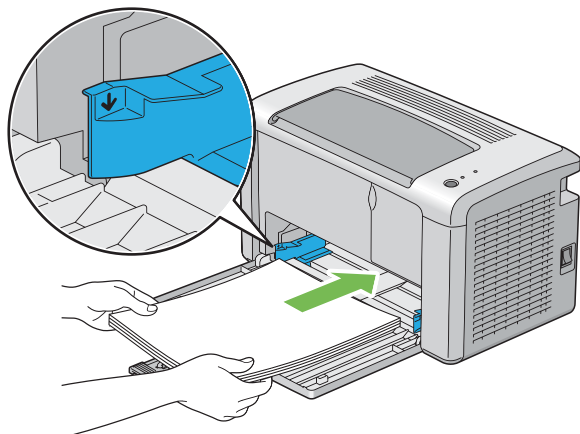
4 最大幅に合わせて用紙ガイド（サイドガイド）を調整します。



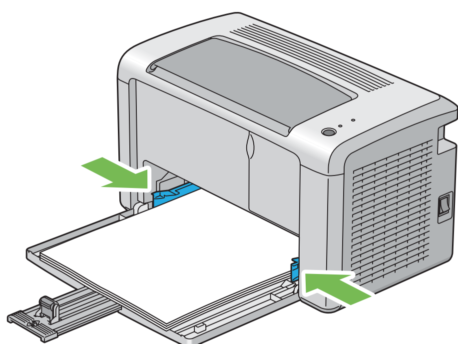
5 用紙をセットする前に、用紙を前後にほぐし、よくさばきます。平らな面で用紙の四辺を整えます。



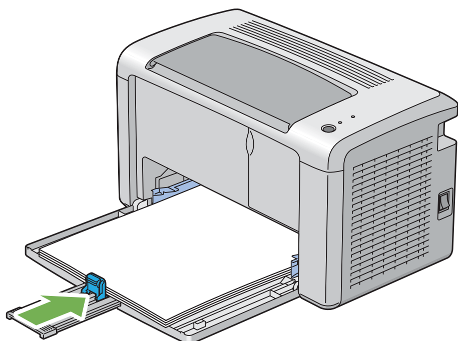
6 用紙は、推奨印刷面を上にした状態で上辺から先に用紙トレイ (MPF) にセットします。



7 用紙の辺にあわせて用紙ガイド（サイドガイド）が軽く当たるよう、調節します。

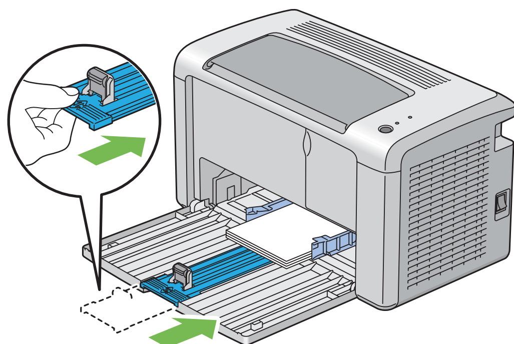


8 用紙ガイド（エンドガイド）が用紙に当たるまで奥にスライドさせます。

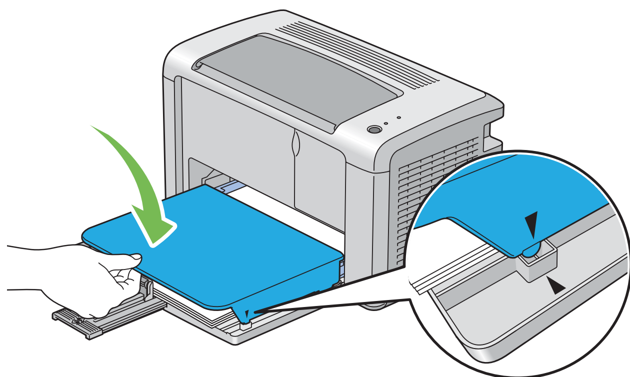


補足：

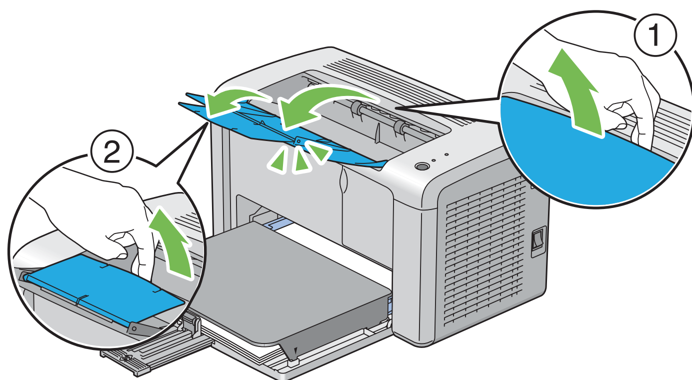
- 用紙のサイズによっては、まず用紙セットバーを奥に最後までスライドさせてから、用紙ガイド（エンドガイド）をつまみ用紙に当たるまで奥にスライドさせます。



9 用紙トレイ上の印に合わせて、用紙カバーをプリンターにセットします。



10 排出延長トレイを 2 つのステップで開きます。2 つ目のステップで、完全に引き出してください。



11 セットした用紙が標準の普通紙ではない場合は、プリンタードライバーで用紙種類を選択します。ユーザー定義用紙を用紙トレイ (MPF) にセットした場合は、プリンタードライバーで用紙サイズを指定する必要があります。

補足：

- プリンタードライバーでの用紙サイズ、種類の設定の詳細についてはプリンタードライバーのヘルプを参照してください。

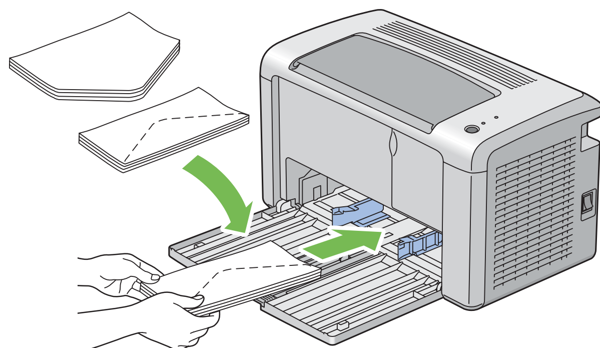
用紙トレイ (MPF) に封筒をセットする

補足：

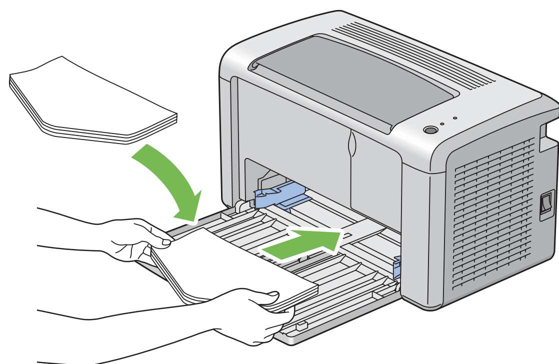
- 封筒に印刷する場合は、必ずプリンタードライバーで封筒設定を指定してください。指定しないと、印刷画像が 180 度回転します。

●封筒 #10、封筒 DL、封筒モナーク、封筒洋形 2/3/4/6 号、封筒洋長形 3 号をセットする場合

フラップを折り、印刷面が上、封筒のフラップ側が下を向き、フラップが右側になるよう封筒をセットします。



しわが付かないようにするため、封筒 DL、封筒モナーク、封筒洋形 2 号、封筒洋形 3 号は印刷面を上にし、フラップが手前に開いた状態でセットすることをお勧めします。

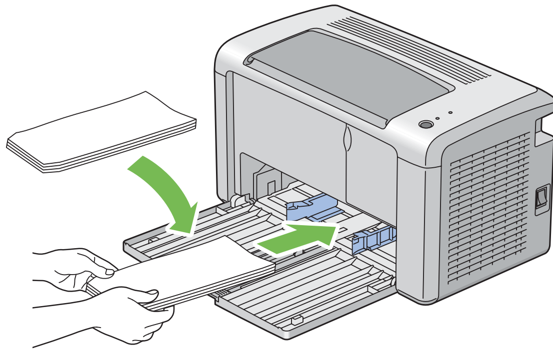


補足：

- 封筒を長辺送り (よこ) 方向にセットする場合は、必ずプリンタードライバーでよこ置きを指定してください。

●封筒 C5、封筒長形 3 号、封筒角形 3 号をセットする場合

印刷面が上、フラップは開いた状態で自分の方を向くように封筒をセットします。

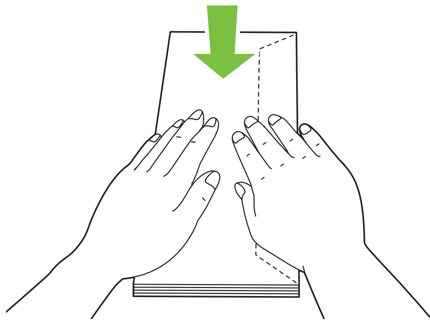


注記：

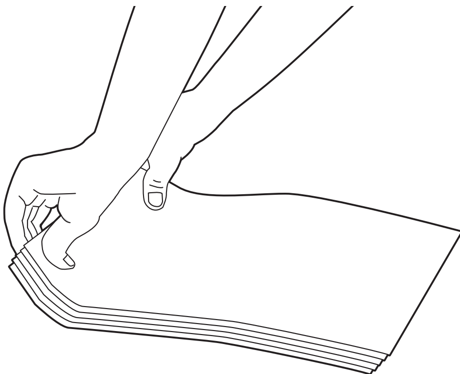
- 窓付きの封筒や裏地がコーティングされた封筒は使用しないでください。紙づまりやプリンターの損傷の原因となる恐れがあります。

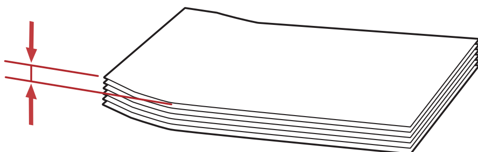
補足：

- 封筒をパッケージから取り出してすぐに用紙トレイ (MPF) にセットしないと、封筒が反って（カールして）しまう可能性があります。紙づまりを防止するため、用紙トレイ (MPF) にセットする際には、次のように封筒を平らにしてください。



- それでも封筒が正しく給紙されない場合は、下図のように封筒のフラップを少し曲げてみてください。
  曲げる量は 5mm（0.20 インチ）以内とします。





- 封筒などの正しい給紙方向を確認するには、プリンタードライバーの封筒 / 用紙セットナビの内容を参照してください。

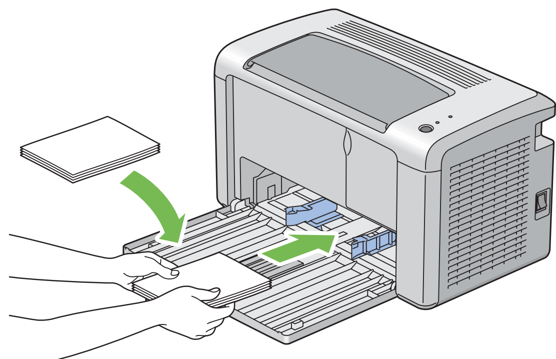
用紙トレイ (MPF) にはがきをセットする

補足：

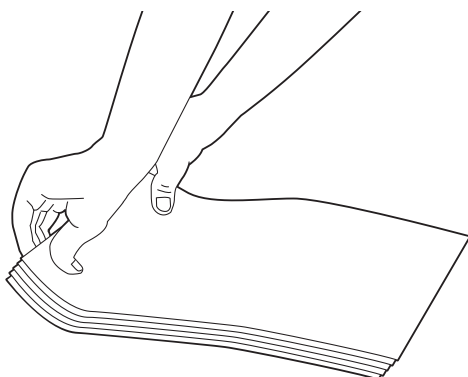
- はがきに印刷する場合は、最適な印刷結果を得るため、必ずプリンタードライバーではがき設定を指定してください。

●はがきをセットする場合

印刷面を上にして、上辺が先に入るようにはがきをセットします。

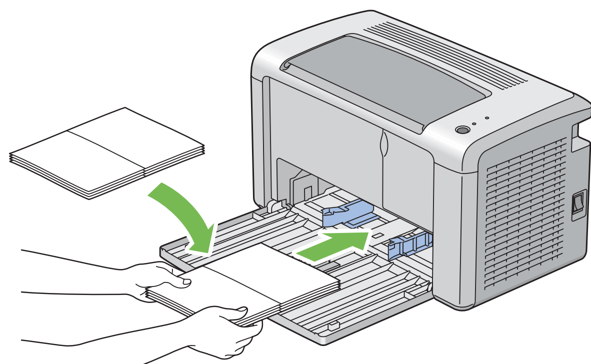


はがきが下向きにカールしている場合は、平らになるように矯正し、セット枚数を 5 枚以下にしてください。

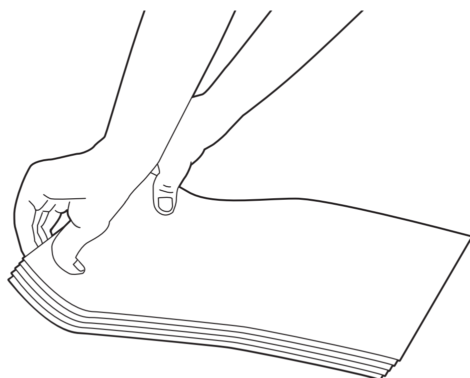


●往復はがきをセットする場合

印刷面を上にして、左辺が先に入るように往復はがきをセットします。



はがきが下向きにカールしている場合は、平らになるように矯正し、セット枚数を 5 枚以下にしてください。



補足：

- はがきなどの正しい給紙方向を確認するには、プリンタードライバーの封筒 / 用紙セットナビの内容を参照してください。

■ 手動両面印刷（Windows 版プリンタードライバーのみ）

ここには次の項目を記載します：

- 「コンピューター上での操作」（48 ページ）
- 「用紙トレイ (MPF) に用紙をセットする」（49 ページ）

補足：

- 反っている（カールしている）用紙に印刷する場合は、用紙を平らにしてからトレイに挿入してください。

コンピューター上での操作

ここでは、Microsoft® Windows® XP のワードパッドを例に説明します。

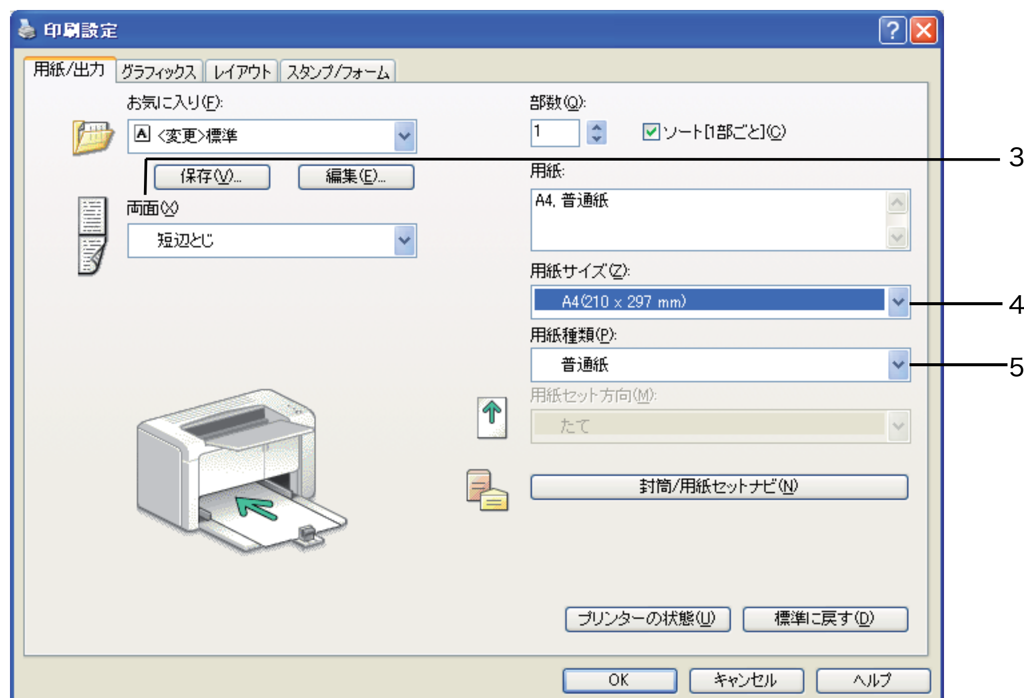
補足：

- プリンターの［**プロパティ**］/［**印刷設定**］ダイアログボックスを表示する方法は、アプリケーションソフトウェアによって異なります。対象アプリケーションソフトウェアのマニュアルを参照してください。

1 ［**ファイル**］メニューから［**印刷**］を選択します。

2 ［**プリンタの選択**］の一覧ボックスからプリンターを選択し、［**詳細設定**］をクリックします。

3 ［**用紙 / 出力**］タブを選択します。
［**両面**］から［**短辺とじ**］または［**長辺とじ**］のいずれかを選択して両面印刷ページの印刷方法を決定します。



4 ［**用紙サイズ**］から印刷する文書のサイズを選択します。

5 ［**用紙種類**］から、使用する用紙の種類を選択します。

6 ［**OK**］をクリックして［**印刷設定**］ダイアログボックスを閉じます。

7 ［**印刷**］ダイアログボックスで［**印刷**］をクリックし、印刷を開始します。

注記：

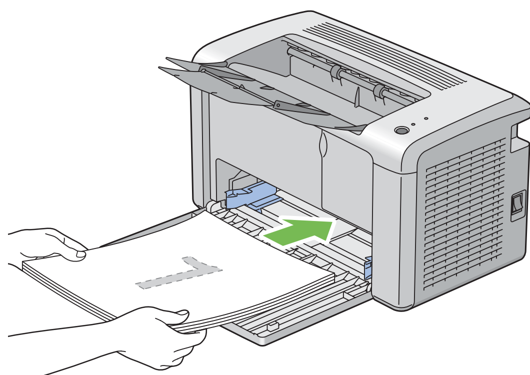
- 手動両面印刷を開始する際は指示ウィンドウが表示されます。このウィンドウは、一度閉じてしまうと再度開くことはできませんので、両面印刷が完了するまではこのウィンドウを閉じないでください。

用紙トレイ (MPF) に用紙をセットする

1 まず偶数ページ（うら面）から印刷します。

6 ページの文書の場合、うら面は 6 ページ目、4 ページ目、2 ページ目の順番に印刷されます。

偶数ページの印刷が完了すると、!（**エラー**）ランプが点灯し、◌（**プリント可**）ランプが点滅します。

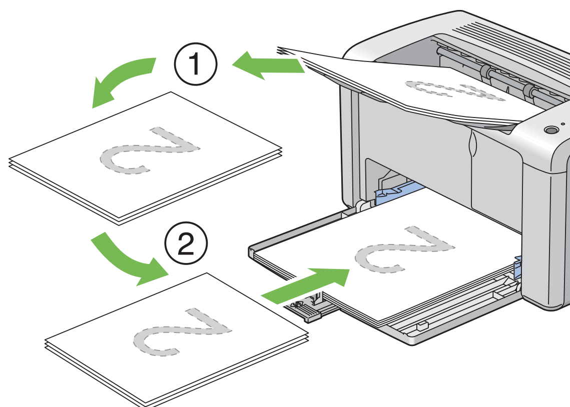


2 うら面ページの印刷が終了したら、排出トレイから用紙を取り出します。

補足：

- 折れたり反ったりしている（カールしている）用紙は紙づまりの原因になります。用紙を整えてからセットしてください。

3 印刷した用紙をそのまま重ねて（白紙の面が上になるように）用紙トレイ (MPF) にセットして、操作パネルのボタンを押します。
ページは、1 ページ目（2 ページ目のうら面)、3 ページ目（4 ページ目のうら面)、5 ページ目（6 ページ目のうら面）の順番で印刷されます。



補足：

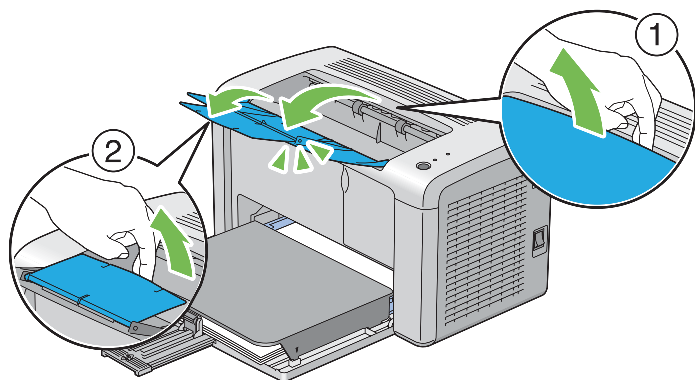
- 文書に様々な用紙サイズが含まれている場合には両面印刷はできません。

■排出延長トレイの使い方

排出延長トレイは、印刷の完了後に用紙がプリンターから落ちないように設計されています。

文書を印刷する前に、排出延長トレイが完全に開いていることを確認してください。

排出延長トレイは 2 つのステップで開きます。2 つ目のステップで、完全に引き出してください。



印刷する

ここでは、コンピューターから文書を印刷する方法およびジョブを中止する方法を説明します。

ここには次の項目を記載します：

■ コンピューターから印刷する

プリンターの機能をすべて活用するためにプリンタードライバーをインストールしてください。ソフトウェアプログラムから［**印刷**］を選択すると、プリンタードライバーのウィンドウが開きます。送信する特定の印刷ジョブに適した設定をします。ドライバーから選択した印刷設定は、設定管理ツールから選択されたデフォルト設定に優先します。

［**印刷**］ダイアログボックスから［**詳細設定**］をクリックすれば、変更可能なすべてのシステム設定が表示されます。プリンタードライバーウィンドウの使い方がわからない場合は、ヘルプを参照してください。

一般的な Windows アプリケーションから印刷ジョブを実行するには：

1. 印刷するファイルを開きます。
2. ［**ファイル**］メニューから［**印刷**］を選択します。
3. ダイアログボックスで正しいプリンターが選択されているか確認します。必要に応じて印刷設定を変更してください（印刷対象ページや部数など）。
4. ［**印刷モード**］、［**用紙サイズ**］、［**原稿の向き**］など、最初の画面では変更できない印刷設定を変更する場合は、［**詳細設定**］をクリックします。

   ［**印刷設定**］ダイアログボックスが表示されます。
5. 印刷設定を行います。詳細については［**ヘルプ**］をクリックしてください。
6. ［**OK**］をクリックして［**印刷設定**］ダイアログボックスを閉じます。
7. ［**印刷**］をクリックして、選択したプリンターにジョブを送信します。

■ 印刷ジョブを中止する

印刷ジョブの中止にはいくつかの方法があります。

ここには次の項目を記載します：

操作パネルから中止する

印刷開始後にジョブを中止するには：

1. 操作パネルのボタンを約 3 秒間押します。

   補足：

   - 印刷が中止されるのは現在印刷しているジョブのみです。後続のジョブは引き続きすべて印刷されます。

コンピューターからジョブを中止する（Windows）

●タスクバーからジョブを中止する

印刷ジョブを送信すると、小さなプリンターアイコンがタスクバーの右端に表示されます。

1 プリンターアイコンをダブルクリックします。
印刷ジョブの一覧がプリンターウィンドウに表示されます。

2 中止するジョブを選択します。

3 **Delete** キーを押します。

4 ［**プリンタ**］ダイアログボックスで［**はい**］をクリックし、印刷ジョブを中止します。

●デスクトップからジョブを中止する

1 ［**スタート**］→［**プリンタと FAX**］（Windows XP の場合）をクリックします。
［**スタート**］→［**プリンタと FAX**］（Windows Server® 2003 の場合）をクリックします。
［**スタート**］→［**デバイスとプリンター**］（Windows 7 および Windows Server 2008 R2 の場合）をクリックします。
［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］→［**プリンタ**］（Windows Vista® および Windows Server 2008 の場合）をクリックします。
利用可能なプリンターの一覧が表示されます。

2 ジョブ送信時に選択したプリンターをダブルクリックします。
印刷ジョブの一覧がプリンターウィンドウに表示されます。

3 中止するジョブを選択します。

4 **Delete** キーを押します。

5 ［**プリンタ**］ダイアログボックスで［**はい**］をクリックし、印刷ジョブを中止します。

■印刷オプションを選択する

ここには次の項目を記載します：

- 「印刷設定を選択する (Windows)」（53 ページ）
- 「個別ジョブにオプションを選択する (Windows)」（53 ページ）
- 「個別ジョブにオプションを選択する (Mac OS X)」（55 ページ）

印刷設定を選択する (Windows)

プリンター設定は、ジョブに対して特に指定し直さない限りすべての印刷ジョブに適用されます。例えば、ほとんどのジョブに両面印刷を行う場合は、このオプションをプリンター設定に設定します。

プリンター設定を選択するには：

1 ［**スタート**］→［**プリンタと FAX**］（Windows XP の場合）をクリックします。

［**スタート**］→［**プリンタと FAX**］（Windows Server 2003 の場合）をクリックします。

［**スタート**］→［**デバイスとプリンター**］（Windows 7 および Windows Server 2008 R2 の場合）をクリックします。

［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］→［**プリンタ**］（Windows Vista および Windows Server 2008 の場合）をクリックします。

利用可能なプリンターの一覧が表示されます。

2 プリンターのアイコンを右クリックして［**印刷設定**］をクリックします。

［**EPSON LP-S120 印刷設定**］画面が表示されます。

3 ドライバーのタブで選択を行い、［**OK**］をクリックして変更を保存します。

補足：

- Windows 版プリンタードライバーのオプションの詳細については、プリンタードライバーの各タブで［**ヘルプ**］をクリックしてヘルプを確認してください。

個別ジョブにオプションを選択する (Windows)

個別のジョブに対して特定の印刷オプションを使用する場合は、プリンターにジョブを送信する前にドライバー設定を変更してください。例えば、画像印刷時に写真モードを使用する場合、ジョブを実行する前にドライバーでこの設定を選択します。

1 アプリケーションで任意の文書または画像を開いている状態で、［**印刷**］ダイアログボックスを開きます。

2 **EPSON LP-S120** を選択して［**詳細設定**］をクリックし、プリンタードライバーを開きます。

3 ドライバーのタブで選択を行います。

補足：

- Windows では、現在の印刷オプションに名前をつけて保存し、他の印刷ジョブに適用することができます。［**用紙 / 出力**］、［**グラフィックス**］、［**レイアウト**］、［**スタンプ / フォーム**］タブで選択を行い、［**用紙 / 出力**］タブの［**お気に入り**］で［**保存**］をクリックします。詳細については［**ヘルプ**］をクリックしてください。

4 ［**OK**］をクリックして選択を保存します。

5 印刷します。

個々の印刷オプションについては次の表を参照してください。

Windows の印刷オプション

OS	ドライバータブ	印刷オプション
Windows XP、 Windows XP x 64bit、 Windows Server 2003、 Windows Server 2003 x 64bit、 Windows Vista、 Windows Vista x 64bit、 Windows Server 2008、 Windows Server 2008 x 64bit、 Windows Server 2008 R2、 Windows 7、 Windows 7 x 64bit	［**用紙 / 出力**］タブ	• お気に入り • 両面 • 部数 • ソート [1 部ごと] • 用紙 • 用紙サイズ • 用紙種類 • 用紙セット方向 • 封筒 / 用紙セットナビ • プリンターの状態 • 標準に戻す
	［**グラフィックス**］タブ	• 印刷モード • トナー節約 • イメージエンハンスメント • スクリーン • 画質調整 - 原稿全体を設定する - 原稿要素ごとに設定する - 明度 - コントラスト • 標準に戻す
	［**レイアウト**］タブ	• 原稿の向き • まとめて 1 枚 • ポスター / 混在原稿 • 出力用紙サイズ • 倍率を指定する • とじしろ / プリント位置 • 標準に戻す
Windows XP、 Windows Server 2003、 Windows Vista、 Windows Server 2008、 Windows 7	［**スタンプ / フォーム**］タブ	• スタンプ - 新規文字列 - 新規ビットマップ - 編集 - 削除 - 最初のページのみ • フォーム - 使用しない - フォーム作成 / 登録 - オーバーレイ印字 • ヘッダー / フッター印刷 • 標準に戻す

個別ジョブにオプションを選択する (Mac OS X)

個別のジョブに対して印刷設定を選択するには、プリンターにジョブを送信する前にドライバー設定を変更してください。

1 アプリケーションで文書を開いている状態で［**ファイル**］をクリックして、次に［**プリント**］をクリックします。

2 ［**プリンタ**］から **Epson LP-S120** を選択します。

3 表示されたメニューおよびドロップダウンリストから任意の印刷オプションを選択します。

補足：

- Mac OS® X では、［**プリセット**］メニュー画面から［**別名で保存**］をクリックして現在の印刷設定を保存できます。複数のプリセットを作成してそれぞれに名前と設定を保存できます。特定の印刷設定を使用して印刷するには、［**プリセット**］の一覧から任意の保存済みプリセットをクリックしてください。

4 ［**プリント**］をクリックして印刷します。

Mac OS X 版プリンタードライバーの印刷オプション：

次の表では、Mac OS X 10.6 テキストエディットを例として使用しています。

Mac OS X の印刷オプション

項目	印刷オプション
	• 部数 • 丁合い • ページ • 用紙サイズ • 方向
テキストエディット	• ヘッダとフッタをプリント
レイアウト	• ページ数／枚 • レイアウト方向 • 境界線 • ページの方向を反転 • 左右反転
カラー・マッチング	• ColorSync • 製造元のマッチング • プロファイル
用紙処理	• プリントするページ • ページの順序 • 用紙サイズに合わせる • 出力用紙サイズ • 縮小のみ
表紙	• 表紙をプリント • 表紙のタイプ • 課金情報
スケジューラ	• 書類をプリント • 優先順位

項目	印刷オプション
プリンタの機能	• 1. 詳細設定 - 画質 - 原稿 180 ° 回転 - トナー節約 - イメージエンハンスメント • 2. カラーバランス - 低濃度 (K) - 中濃度 (K) - 高濃度 (K) • 3. 出力の設定 - 用紙種類 • 4. その他の設定 - 白紙節約
一覧	

■ユーザー定義用紙に印刷する

ここでは、プリンタードライバーからユーザー定義用紙に印刷する方法を説明します。

ユーザー定義用紙をセットする方法は、標準紙をセットする方法と同じです。

参照：

• 「用紙トレイ (MPF) に用紙をセットする」(40 ページ)

ユーザー定義サイズを設定する

印刷する前に、プリンタードライバーでユーザー定義サイズを設定します。

補足：

• プリンタードライバーで用紙サイズを設定する際は、必ず実際に使用する用紙と同じサイズを指定してください。異なるサイズを設定した場合、装置破損の原因になることがあります。幅の小さい用紙を使用する場合にサイズを大きく設定した場合は、特に装置破損の危険が大きくなります。

●Windows 版プリンタードライバーの場合

Windows 版プリンタードライバーでは、［**ユーザー定義用紙**］ダイアログボックスからユーザー定義サイズを設定します。ここでは、Windows XP を例にこの手順を説明します。

Windows XP 以降の OS では、管理者パスワードが必要となるため、管理者権限を持ったユーザーのみが設定を変更できます。管理者権限のないユーザーは内容の閲覧のみ許可されます。

1 ［**スタート**］→［**プリンタと FAX**］をクリックします。

2 プリンターのアイコンを右クリックして［**プロパティ**］を選択します。

3 ［**初期設定**］タブを選択します。

4 ［**ユーザー定義用紙**］をクリックします。

5 ［**設定一覧**］からユーザー定義する設定項目を選択します。

6 ［**設定の変更**］で短辺、長辺の長さを指定します。直接入力または上下矢印ボタンで値を指定できます。短辺の長さは、指定範囲内であっても長辺の長さを超えることはできません。長辺の長さは、指定範囲内であっても短辺の長さを下回ることはできません。

7 用紙に名前を付ける場合は、［**用紙名をつける**］チェックボックスを選択して［**用紙名**］に名前を入力します。用紙名は半角 14 文字または全角 7 文字まで使用できます。

8 別のユーザー定義を行う場合は、手順 5 から 7 を繰り返します。

9 ［**OK**］を 2 回クリックします。

ユーザー定義用紙に印刷する

Windows または Mac OS X のプリンタードライバーを使用して印刷する場合は次の手順を実行してください。

●Windows 版プリンタードライバーの場合

ここでは、Windows XP のワードパッドを例に手順を説明します。

補足：

- プリンターの［**プロパティ**］/［**印刷設定**］ダイアログボックスを表示する方法は、アプリケーションソフトウェアによって異なります。対象アプリケーションソフトウェアのマニュアルを参照してください。

1. ［**ファイル**］メニューから［**印刷**］を選択します。
2. 使用するプリンターを選択し、［**詳細設定**］をクリックします。
3. ［**用紙 / 出力**］タブを選択します。
4. ［**用紙サイズ**］から元原稿のサイズを選択します。
5. ［**用紙種類**］から適切な用紙の種類を選択します。
6. ［**レイアウト**］タブをクリックします。
7. ［**出力用紙サイズ**］から定義したサイズを選択します。手順 4 で［**用紙サイズ**］から定義したサイズを選択した場合は、［**原稿サイズと同じ**］を選択してください。
8. ［**OK**］をクリックします。
9. ［**印刷**］ダイアログボックスで［**印刷**］をクリックし、印刷を開始します。

●Mac OS X 版プリンタードライバーの場合

ここでは、Mac OS X 10.6 のテキストエディットを例に手順を説明します。

1. ［**ファイル**］メニューから［**ページ設定**］を選択します。
2. ［**対象プリンタ**］から使用するプリンターを選択します。
3. ［**用紙サイズ**］から［**カスタムサイズを管理**］を選択します。
4. ［**カスタム用紙サイズ**］ウィンドウで［**+**］をクリックします。
   新しく作成した設定「名称未設定」が一覧に表示されます。
5. 「名称未設定」をダブルクリックして設定の名前を入力します。
6. ［**用紙サイズ**］の［**幅**］および［**高さ**］のボックスに元原稿のサイズを入力します。
7. 必要に応じて［**プリントされない領域**］を指定します。
8. ［**OK**］をクリックします。
9. 新しく作成した用紙サイズが［**用紙サイズ**］で選択されていることを確認し、［**OK**］をクリックします。
10. ［**ファイル**］メニューから［**プリント**］を選択します。
11. ［**プリント**］を押して印刷を開始します。

■プリントジョブの状態を確認する

ここには次の項目を記載します：

- 「状態を確認する（Windows のみ）」（59 ページ）

状態を確認する（Windows のみ）

ステータスモニターでプリンターの状態を確認することができます。画面右下のタスクバーでステータスモニタープリンターアイコンをダブルクリックしてください。［**プリンター選択**］ウィンドウが表示され、プリンター名、プリンター接続ポート、プリンターの状態が表示されます。［**ステータス**］欄でプリンターの現在の状態を確認できます。

［**設定**］ボタン：［**設定**］ウィンドウを表示し、ステータスモニター設定を変更することができます。

［**プリンター選択**］ウィンドウの一覧から任意のプリンター名をクリックしてください。［**プリンターの状態**］ウィンドウが表示されます。プリンターの状態および印刷ジョブの状態を確認することができます。

ステータスモニターの詳細についてはヘルプを参照してください。ここでは、Windows XP を例に説明します。

1 ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］をクリックします。

2 ［**EPSON**］を選択します。

3 ［**EPSON LP-S120**］を選択します。

4 ［**ステータスウィンドウ**］を選択します。
［**プリンター選択**］ウィンドウが表示されます。

5 一覧から任意のプリンター名をクリックしてください。
［**プリンターの状態**］ウィンドウが表示されます。

6 ［**ヘルプ**］をクリックします。

参照：

- 「ステータスモニター（Windows のみ）」（24 ページ）

■レポートページを印刷する

プリンター設定を確認するには、レポートページを印刷してください。
ここでは、レポートページを印刷するための方法について説明します。

システム設定リストを印刷する

詳細なプリンター設定を確認するには、システム設定リストを印刷してください。

設定管理ツール（Windows のみ）

ここでは、Windows XP を例に説明します。

補足：

- レポート / リストは、英語で印刷されます。

1 ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**EPSON**］→［**EPSON LP-S120**］→［**設定管理ツール**］をクリックします。

  補足：

  - 複数のプリンタードライバーがコンピューターにインストールされている場合は、プリンターを選択するウィンドウが表示されます。この場合、［**プリンター名**］に一覧表示されているプリンターから任意の名称をクリックしてください。

  設定管理ツールが表示されます。

2 ［**設定 / レポート**］タブをクリックします。

3 ページ左側の一覧から［**レポート / リスト**］を選択します。
  ［**レポート / リスト**］ページが表示されます。

4 ［**システム設定リスト**］をクリックします。
  システム設定リストが印刷されます。

設定 _ レポート印刷ツール（Mac OS X のみ）

ここでは、Mac OS X 10.6 を例に説明します。

補足：

- レポート / リストは、英語で印刷されます。

1 Mac OS X でソフトウェアディスクを起動します。

2 ［**設定 _ レポート印刷ツール**］アイコンをダブルクリックします。

3 お使いのプリンターのチェックボックスを選択し、［**次へ**］をクリックします。

  補足：

  - お使いのプリンターが表示されていない場合は、［**表示を更新**］をクリックします。

4 ［**システム設定リスト**］チェックボックスを選択し、［**次へ**］をクリックします。

5 ［**OK**］をクリックします。
  システム設定リストが印刷されます。

■プリンター設定

設定管理ツールから、メニュー項目および設定値を選択できます。

ここでは、Windows XP を例に説明します。

新しい設定値を選択するには：

1 ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**EPSON**］→［**EPSON LP-S120**］→［**設定管理ツール**］をクリックします。

補足：

- 複数のプリンタードライバーがコンピューターにインストールされている場合は、プリンターを選択するウィンドウが表示されます。この場合、［**プリンター名**］に一覧表示されているプリンターから任意の名称をクリックしてください。

設定管理ツールが表示されます。

2 ［**メンテナンス**］タブをクリックします。

3 任意のメニュー項目を選択します。

各メニュー項目には、メニュー項目の値一覧があります。値は以下となります。

- 設定を示す語句
- 変更可能な数値
- オン・オフ設定

4 任意の値を選択してから、各メニュー項目に対応するボタンをクリックします。

ドライバーで行った設定はその前に行った変更よりも優先され、設定管理ツールのデフォルト値の変更が必要になる場合があります。

6

操作パネルの使い方

本章には下記の項目を記載します：

工場設定にリセットする

NVM メモリー初期化を実行してプリンターを再起動すると、すべてのメニュー設定値やデータが工場設定にリセットされます。

1 プリンターの電源を切ります。

2 背面カバーを開きます。

3 操作パネルのボタンを押しながらプリンターの電源を入れます。

   ◡（**プリント可**）ランプおよび**!**（**エラー**）ランプが点滅します。ランプが点滅しない場合は、プリンターの電源を切ってから手順 3 をやり直してください。

4 背面カバーを閉じます。

   プリンターが NVM メモリーの初期化を開始します。

   注記：

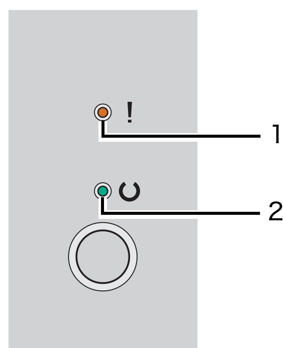
   - プリンター故障の原因となりますので、初期化中はプリンターの電源を切らないでください。

   プリンターが自動的に再起動して設定が適用されます。

操作パネルのランプについて

操作パネルのランプはその状態に応じてそれぞれ異なる内容を意味します。アンバーまたはグリーンのランプの消灯、点灯、点滅は、プリンターの状態を示します。

	ランプ	消灯	点灯	高速点滅	低速点滅
1	エラー	—	●	☀	✳
2	プリント可	—	●	☀	✳



■ ランプの光り方

以下の表はランプの状態を示しています。

1	2	プリンター状態
エラー	プリント可	
—	●	プリント可
✳	●	トナー残量低下 **参照：** • 「トナーカートリッジを交換する」(95 ページ)
—	☀	ダウンロード中
		電源投入後のウォームアップ中
		データの受信中、データ待ち、印刷中
		トナー残量低下状態で印刷中 **参照：** • 「トナーカートリッジを交換する」(95 ページ)
		スリープモードから復帰
—	✳	節電モード **参照：** • 「節電モード」(19 ページ)
●	●	本体寿命が近づきました（残り約 10%)。 本体寿命 * を超えるまでは継続して使用できます。

* 本製品は印刷枚数が耐久性（枚数）を超えると、画質不良やトナー漏れを発生することがあります。このため耐久性（枚数）を超え一定枚数に到達すると、重大なエラー（エラーランプが高速点滅）を表示し印刷が継続できないようにしています。

1 エラー	2 プリント可	プリンター状態
●	☀	用紙がセットされていません。 用紙をセットして操作パネル上のボタンを押してください。 **参照：** • 「用紙トレイ (MPF) に用紙をセットする」(40 ページ)
		不正なサイズの用紙がセットされています。 **参照：** • 「用紙トレイ (MPF) に用紙をセットする」(40 ページ)
		紙づまりが発生しています。 **参照：** • 「紙づまりの処理」(68 ページ)
		手動両面印刷待ち *1
☀	☀	ジョブ中止
		NVM 初期化モード **参照：** • 「工場設定にリセットする」(64 ページ)
●	—	背面カバーが開いています。 背面カバーを閉じてください。
		トナーが空 **参照：** • 「トナーカートリッジを交換する」(95 ページ)
☀	—	重大なエラーが発生しています。本体寿命 *2（エラーコード 191-310）を超えたときもこのランプ表示になります。エラーコードはステータスモニター（Windows のみ）で確認できます。 プリンターの電源を入れなおしてください。このエラーが頻発する場合は、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。
		その他すべてのエンジンエラー：ファンエラー、定着装置エラーなど プリンターの電源を入れなおしてください。

*1 おもて面（奇数）ページをセットし、操作パネル上のボタンを押してください。

参照：

• 「手動両面印刷（Windows 版プリンタードライバーのみ）」(48 ページ)

*2 本製品は印刷枚数が耐久性（枚数）を超えると、画質不良やトナー漏れを発生することがあります。このため耐久性（枚数）を超え一定枚数に到達すると、「重大なエラー」を表示し印刷が継続できないようにしています。

7

困ったときには

本章には下記の項目を記載します：

紙づまりの処理

ここには次の項目を記載します：

紙づまりは、適切な用紙を使用し正しくセットすることによって防止できます。

参照：

- 「用紙について」（34 ページ）
- 「対応用紙」（37 ページ）

補足：

- 大量の用紙を購入する前にサンプルを試してみることをお勧めします。

■紙づまりを防ぐために

- 推奨紙をご使用ください。
- 厚すぎるまたは、薄すぎる用紙は使用しないでください。（用紙厚が 60g/m^2 未満または 163g/m^2 を超える用紙）
- 正しい用紙セットの方法については「用紙トレイ (MPF) に用紙をセットする」（40 ページ）を参照してください。
- 用紙をセットしすぎないようにしてください。用紙上限は用紙ガイド（サイドガイド）の印を超えないようにしてください。
- しわや折れ、湿り、カールのある用紙はセットしないでください。
- セットする前に用紙をほぐし、よくさばいて平坦にしてください。用紙がつまった場合、用紙トレイ (MPF) から 1 枚ずつ用紙を給紙してください。
- カット、トリミングした用紙は使用しないでください。
- 異なる用紙サイズ、質量、種類の用紙を混ぜて使用しないでください。
- 用紙は推奨印刷面が上を向くように挿入してください。
- 用紙は保管に適した環境に保管してください。
- プリンターのケーブルがすべて正しく接続されていることを確認してください。
- ガイドを締め付けすぎると紙づまりの原因となる場合があります。

参照：

- 「用紙について」（34 ページ）
- 「対応用紙」（37 ページ）
- 「用紙の保管ガイドライン」（36 ページ）

■紙づまりの位置を特定する

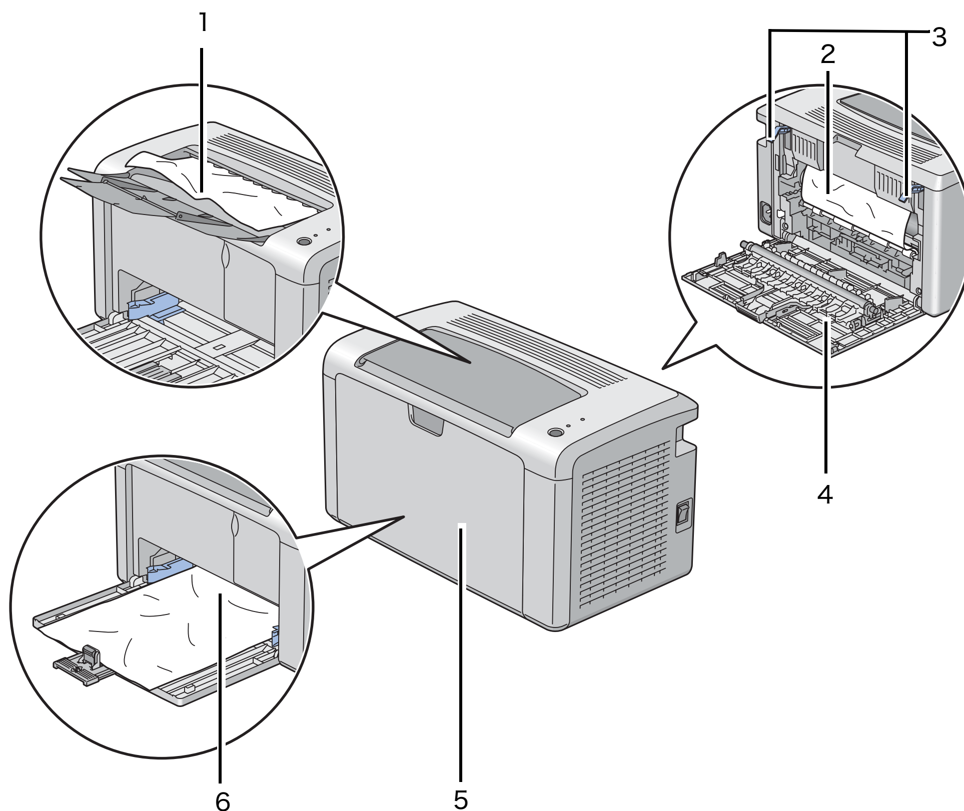
⚠ **注意：**

- **機械内部に詰まった用紙や紙片は無理に取り除かないでください。特に、定着装置やローラー部に用紙が巻き付いているときは無理に取らないでください。ケガややけどの原因となるおそれがあります。ただちに電源スイッチを切り、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご連絡ください。**

注記：

- 工具や器具を使用して詰まった紙を取り出さないでください。プリンターが損傷する可能性があります。

次の図に、紙づまりが発生しやすい場所を示しています。



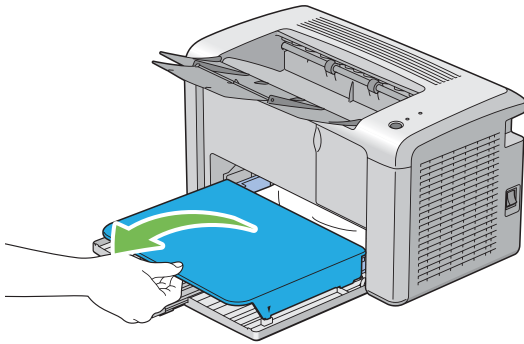
1	排出トレイ
2	感光体ドラム
3	レバー
4	背面カバー
5	フロントカバー
6	用紙トレイ (MPF)

■プリンター前面の紙づまり

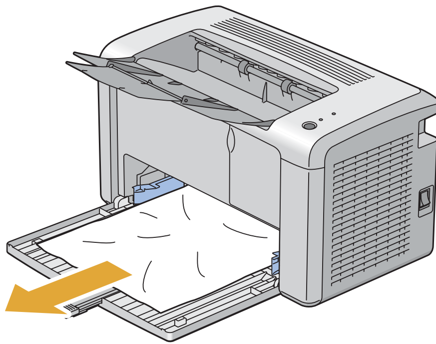
補足：

- 操作パネルに表示されたエラーを解決するには、紙づまりをすべて取り除く必要があります。

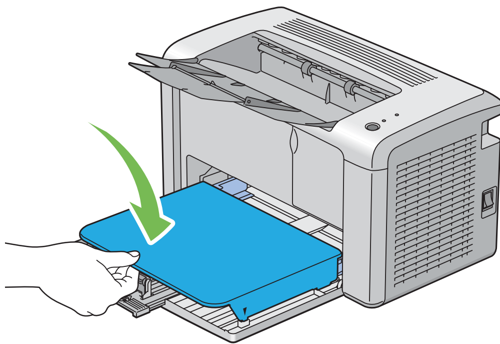
1 用紙カバーを取り外します。



2 プリンターの前面から詰まった紙を取り除きます。



3 プリンターに用紙カバーを再セットします。



4 プリンターを復帰するには、［**プリンターの状態**］ウィンドウの指示に従って操作パネル上のボタンを押してください。

注記：

- 用紙カバーに力をかけすぎないでください。プリンターまたはプリンター内部が損傷する可能性があります。

■プリンター背面の紙づまり

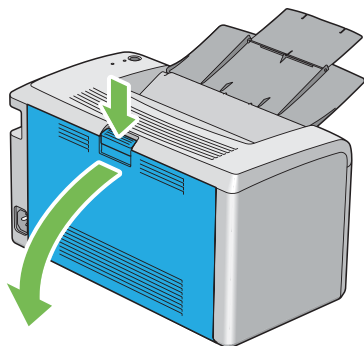
注記：

- 感電防止のため、メンテナンス実施前に必ずプリンターの電源を切って電源コンセントから電源コードを抜いてください。
- やけど防止のため、印刷直後には詰まった紙を取り除かないでください。使用後は定着装置が非常に高温になっています。

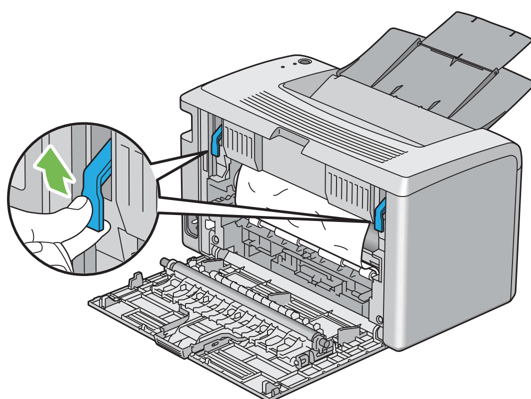
補足：

- 操作パネルに表示されたエラーを解決するには、紙づまりをすべて取り除く必要があります。

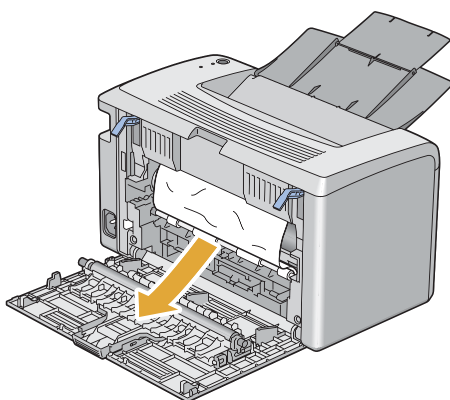
1 背面カバーのハンドルを押して背面カバーを開きます。



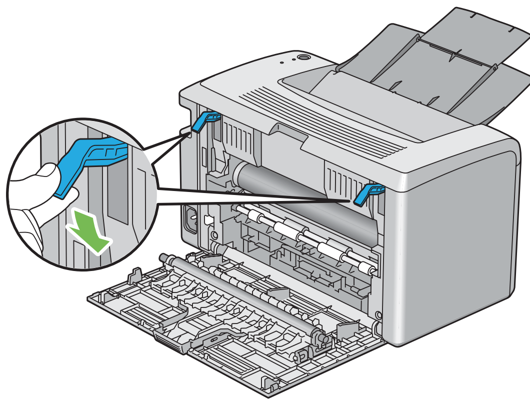
2 レバーを上げます。



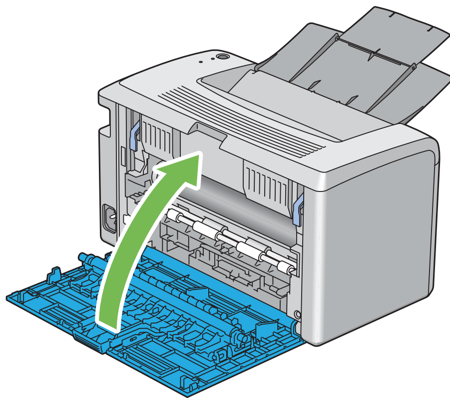
3 プリンターの背面から詰まった紙を取り除きます。



4 レバーを元の位置まで下げます。



5 背面カバーを閉じます。



エラーが解決しない場合はプリンター内部に用紙の一部が残っている可能性があります。紙づまりを取り除くために次の手順を実行してください。

6 用紙がセットされていない場合は、用紙トレイ (MPF) に用紙をセットします。

7 設定管理ツールを起動し、［**メンテナンス**］タブの［**紙づまり対処**］をクリックします。

8 ［**開始**］ボタンをクリックします。

用紙が給紙され、紙づまりしていた用紙が押し出されます。

■排出トレイ付近の紙づまり

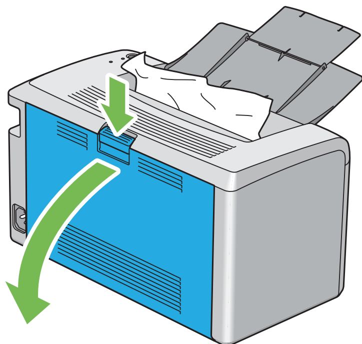
注記：

- 感電防止のため、メンテナンス実施前に必ずプリンターの電源を切って電源コンセントから電源コードを抜いてください。
- やけど防止のため、印刷直後には詰まった紙を取り除かないでください。使用後は定着装置が非常に高温になっています。

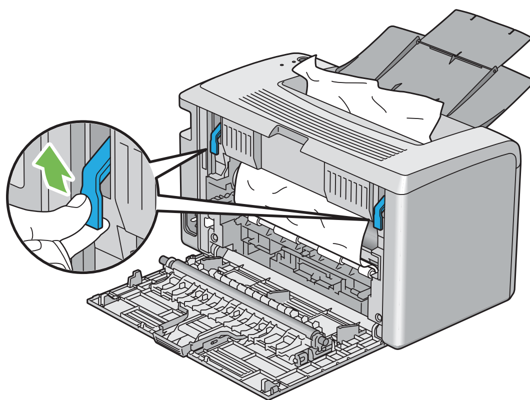
補足：

- 操作パネルに表示されたエラーを解決するには、紙づまりをすべて取り除く必要があります。

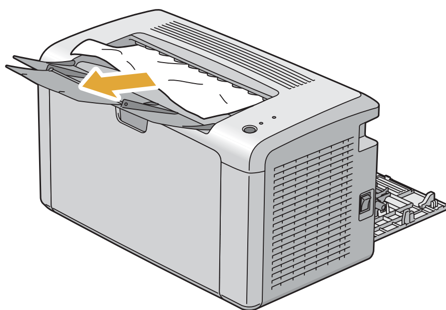
1 背面カバーのハンドルを押して背面カバーを開きます。



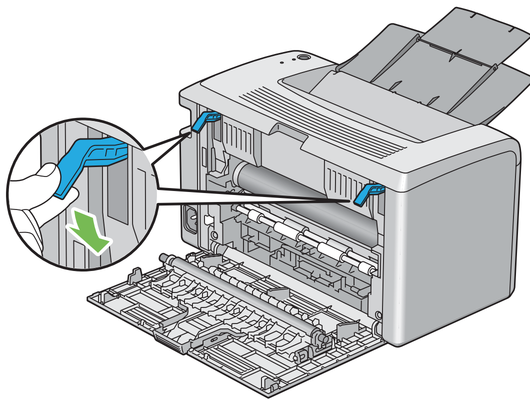
2 レバーを上げます。



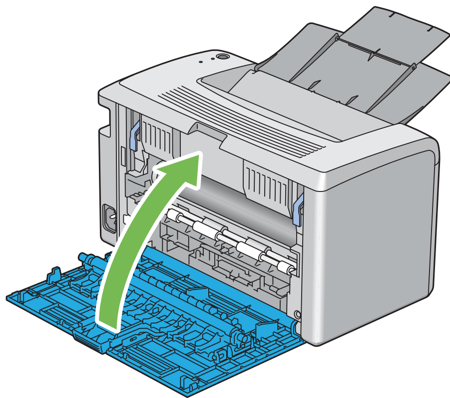
3 プリンターの背面から詰まった紙を取り除きます。背面に詰まった紙がない場合は、排出トレイから詰まった紙をすべて取り除きます。



4 レバーを元の位置まで下げます。



5 背面カバーを閉じます。



エラーが解決しない場合はプリンター内部に用紙の一部が残っている可能性があります。紙づまりを取り除くために次の手順を実行してください。

6 用紙がセットされていない場合は、用紙トレイ (MPF) に用紙をセットします。

7 設定管理ツールを起動し、［**メンテナンス**］タブの［**紙づまり対処**］をクリックします。

8 ［**開始**］ボタンをクリックします。

用紙が給紙され、紙づまりしていた用紙が押し出されます。

■ 用紙トレイ付近の紙づまり

ここには次の項目を記載します：

- 「用紙送り失敗による紙づまり」（75 ページ）
- 「用紙重なりによる紙づまり」（75 ページ）

用紙送り失敗による紙づまり

問題	処置
用紙トレイからの用紙送りが失敗する。	用紙が正しく用紙トレイ (MPF) に挿入されていることを確認してください。
	ご使用の用紙に応じて下記の処置のいずれかを実施してください。 • 厚紙の場合は 163 g/m^2 以下のものを使用します。 • はがきの場合は、190 g/m^2 までのものが利用可能です。 • 薄紙の場合は 60 g/m^2 以上のものを使用します。 • 封筒の場合は「用紙トレイ (MPF) に封筒をセットする」（44 ページ）で指示されている通りに正しく用紙トレイ (MPF) に挿入されているか確認します。
	封筒が変形している場合は、変形をなおすか別の封筒を使用してください。
	手動両面印刷を行う場合、用紙がカールしていないか確認してください。
	用紙をよくさばいてください。
	用紙が湿っている場合は用紙を裏返してください。 それでも問題が解決しない場合は、湿っていない用紙を使用してください。

補足：

- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。

用紙重なりによる紙づまり

問題	処置
用紙トレイから、用紙が重なって給紙される。	用紙が正しく用紙トレイ (MPF) に挿入されていることを確認してください。
	用紙が湿っている場合は湿っていない用紙を使用してください。
	用紙をよくさばいてください。

補足：

- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。

プリンターに関する基本的な問題

プリンターの問題には簡単に解決できるものもあります。プリンターに問題が発生した場合は下記を確認してください。

- 電源コードがプリンターに接続されており、正しく電源コンセントにつながれている。
- プリンターの電源が入っている。
- 電源コンセントのブレーカーがオンで電気が通っている。
- コンセントにつながれているその他の電気機器が作動している。

上記をすべてチェックしても問題が解決しない場合は、プリンターの電源を切って 10 秒間待ってから再度電源を入れてください。多くの場合はこれで問題が解決します。

起動に関する問題

問題	処置
プリンターの電源を入れても (**プリント可**) ランプが点灯しない。	プリンターの電源を切り、10 秒待ってから電源を入れなおしてください。

印刷に関する問題

問題	処置
印刷ジョブの実行中にプリンターが停止する。	ステータスモニター上にメッセージが表示されていないか確認してください。[本体を冷ましています。しばらくお待ちください。] というメッセージが表示されている場合は、プリンター本体の温度が高くなりすぎているために冷却運転をしていますので、数分待機してください。 プリンターの冷却が終われば印刷が再開されます。
ジョブが印刷されない、または誤った文字が印刷される。	◯ **(プリント可)** ランプが点灯しているか確認してください。
	プリンターに用紙がセットされているか確認してください。
	正しいプリンタードライバーを使用していることを確認してください。
	正しい USB ケーブルがプリンターにしっかりと接続されていることを確認してください。
	正しい用紙サイズが選択されていることを確認してください。
	プリントスプーラーを使用している場合は、スプーラーが停止していないか確認してください。
用紙送りが失敗する、または用紙が重なって給紙される。	ご使用の用紙がプリンターの仕様に適合していることを確認してください。 **参照：** • 「使用できる用紙」(37 ページ)
	セットする前に用紙をよくさばいてください。
	用紙が正しくセットされているか確認してください。
	用紙ガイド（サイドガイド）と用紙ガイド（エンドガイド）が正しく調整されているか確認してください。
	用紙をセットしすぎないようにしてください。
	用紙をセットする際、用紙トレイ (MPF) に無理に押し込まないようにしてください。斜めになったり曲がったりする可能性があります。
	用紙が反っていない（カールしていない）か確認してください。
	ご使用の用紙の推奨印刷面を正しくセットしてください。 **参照：** • 「用紙をセットする」(39 ページ)
	用紙を裏返したり方向を変えたりして、給紙が改善されるか確認してください。
	異なる用紙種類を混ぜ合わせないでください。
	異なるサイズの用紙を混ぜ合わせないでください。
	用紙をセットする前に、用紙束の一番上と一番下の反った（カールした）紙を取り除いてください。
	用紙は必ず空になってからセットしてください。
	厚紙の場合は 163g/m^2 以下のものを使用します。 薄紙の場合は 60g/m^2 以上のものを使用します。
印刷後、封筒が折れている。	「用紙トレイ (MPF) に封筒をセットする」(44 ページ) の指示に従って、封筒が正しくセットされているか確認してください。
予期しない場所で改ページされている。	設定管理ツールの［**メンテナンス**］タブにある［**システム設定リスト**］メニューで、［**エラータイムアウト**］の値を上げてください。
用紙が排出トレイにきちんと排出されない。	用紙トレイ (MPF) の用紙を裏返してください。
プリンターが両面印刷をしない。	プリンタードライバーの［**用紙 / 出力**］タブの［**両面**］から［**短辺とじ**］または［**長辺とじ**］を選択します。
印刷速度が遅くなる。	プリンターの内部温度が上昇したため、印刷速度を落として印刷しています。プリンター内部温度が下がると、通常の速度で印刷を再開しますのでしばらくしてから印刷を再開してください。

印刷品質に関する問題

ここには次の項目を記載します：

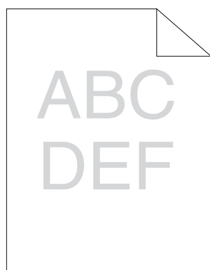
補足：

- ここで説明する手順には、設定管理ツールまたはステータスモニターを使用するものがあります。

参照：

- 「設定管理ツール（Windows のみ）」（23 ページ）
- 「ステータスモニター（Windows のみ）」（24 ページ）

■印刷がうすい

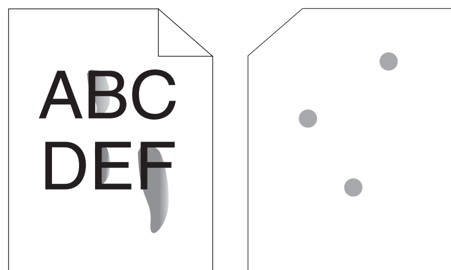


問題	処置
印刷がうすい。	トナーカートリッジの残量が少ないか、交換の必要があることが考えられます。トナーカートリッジのトナー残量を確認してください。 1［**プリンターの状態**］ウィンドウで、［**消耗品**］タブの［**トナー残量**］を確認してください。 2 必要に応じてトナーカートリッジを交換します。
	用紙に湿気がないこと、正しい用紙が使用されていることを確認してください。 そうでない場合は、プリンターの推奨用紙を使用してください。 **参照：** • 「使用できる用紙」（37 ページ）
	プリンタードライバーで［**用紙種類**］の設定を変更してみてください。 プリンタードライバーの［**印刷設定**］の［**用紙 / 出力**］タブで、［**用紙種類**］設定を変更します。
	プリンタードライバーの［**トナー節約**］を無効化してください。 1 プリンタードライバーの［**印刷設定**］の［**グラフィックス**］タブで、［**トナー節約**］チェックボックスの選択が外れていることを確認します。
	転写ロール電圧を調節してください。 1 設定管理ツールを起動し、［**メンテナンス**］タブの［**BTR 電圧調整**］をクリックします。 2 ご使用の用紙種類に合わせて設定します。 3［**新しい設定を適用**］ボタンをクリックします。

補足：

- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。

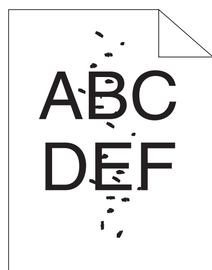
■トナー汚れまたは印刷はがれがある／うら面にしみがでる



問題	処置
トナー汚れまたは印刷はがれがある。 印刷のうら面に汚れがある。	用紙表面にムラがある可能性があります。プリンタードライバーで［**用紙種類**］の設定を変更してみてください。例えば、普通紙を厚紙に変更します。 1 プリンタードライバーの［**印刷設定**］の［**用紙 / 出力**］タブで、［**用紙種類**］設定を変更します。
	正しい用紙が使用されていることを確認してください。 そうでない場合は、プリンターの推奨用紙を使用してください。 **参照：** • 「使用できる用紙」（37 ページ）
	定着装置の温度を調節してください。 1 設定管理ツールを起動し、［**メンテナンス**］タブの［**定着温度調整**］をクリックします。 2 ご使用の用紙に合わせて値を上げ、固定温度を調節します。 3［**新しい設定を適用**］ボタンをクリックします。

補足：
- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。

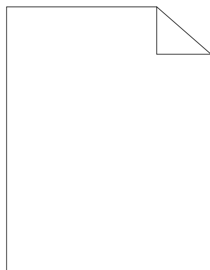
■まばらな点／画像のぼやけがある



問題	処置
印刷にまばらな点やボケがある。	トナーカートリッジが正しくセットされているか確認してください。 **参照：** • 「トナーカートリッジを取り付ける」（99 ページ）
	非純正品のトナーカートリッジをご使用の場合は、純正品のトナーカートリッジをセットしてください。

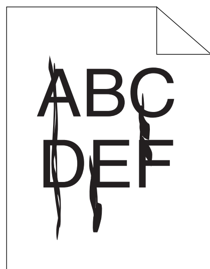
補足：
- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。

■何も印刷されない



この問題については、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。

■筋がでる



この問題については、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。

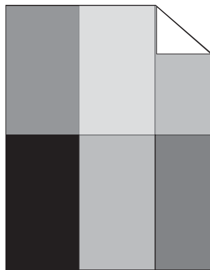
■斑紋がある

問題	処置
印刷に斑紋がある。	転写ロール電圧を調節してください。 1 設定管理ツールを起動し、［**メンテナンス**］タブの［**BTR 電圧調整**］をクリックします。 2 ご使用の用紙種類に合わせて設定します。 3［**新しい設定を適用**］ボタンをクリックします。
	非推奨用紙を使用している場合は、プリンターに推奨されている用紙を使用してください。

補足：

- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。

■ゴーストがある

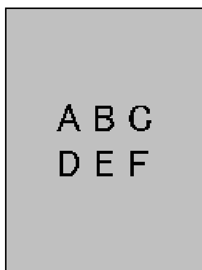


問題	処置
印刷にゴーストがある。	用紙表面にムラがある可能性があります。プリンタードライバーで［**用紙種類**］の設定を変更してみてください。例えば、普通紙を厚紙に変更します。 1 プリンタードライバーの［**印刷設定**］の［**用紙 / 出力**］タブで、［**用紙種類**］設定を変更します。
	定着装置の温度を調節してください。 1 設定管理ツールを起動し、［**メンテナンス**］タブの［**定着温度調整**］をクリックします。 2 ご使用の用紙に合わせて値を上げ、固定温度を調節します。 3［**新しい設定を適用**］ボタンをクリックします。
	非推奨用紙を使用している場合は、プリンターに推奨されている用紙を使用してください。

補足：

- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。

■ぼんやりしている

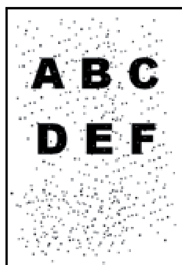


問題	処置
印刷がぼんやりしている。	全体の印刷がうすい場合は、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。
	印刷が部分的にうすい場合は［**現像器クリーニング**］を開始してください。 1 設定管理ツールを起動し、［**診断**］タブの［**現像器クリーニング**］をクリックします。 2［**開始**］ボタンをクリックします。

補足：

- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。

■微細な黒点がある

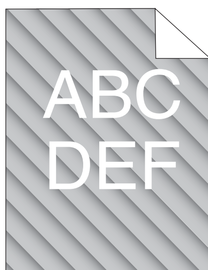


問題	処置
微細な黒点が発生している。	プリンターを高地に設置する場合は、設置場所の高度を設定してください。 1 設定管理ツールを起動し、［**メンテナンス**］タブの［**高度調整**］をクリックします。 2 プリンター設置場所の高度に近い値を選択します。 3［**新しい設定を適用**］ボタンをクリックします。

補足：

- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。

■斜線が入る

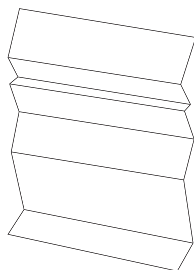


問題	処置
印刷に斜線が入っている。	トナーカートリッジの残量が少ないか、交換の必要があることが考えられます。トナーカートリッジのトナー残量を確認してください。 1［**プリンターの状態**］ウィンドウで、［**消耗品**］タブの［**トナー残量**］を確認してください。 2 必要に応じてトナーカートリッジを交換します。
	［**現像器クリーニング**］を起動します。 1 設定管理ツールを起動し、［**診断**］タブの［**現像器クリーニング**］をクリックします。 2［**開始**］ボタンをクリックします。

補足：

- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。

■紙が折れている／しわがある

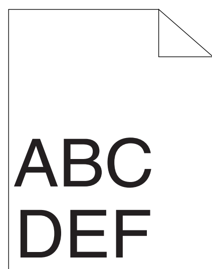


問題	処置
印刷した用紙が折れている。 印刷した用紙にしわがある。	正しい用紙が使用されていることを確認してください。 そうでない場合は、プリンターの推奨用紙を使用してください。 折れ、紙しわが過度に発生する場合は、新しいパッケージから用紙を取り出し、使用してください。 **参照：** • 「使用できる用紙」（37 ページ） • 「用紙について」（34 ページ）
	封筒の場合、折れが封筒の四辺から 30mm の範囲内かどうか確認してください。 折れが封筒の四辺から 30mm の範囲内であれば正常な状態であり、プリンターに異常はありません。 そうでない場合は次の処置を行ってください。 • 220mm 以上の長さがあり長辺にフラップがついた #10 の封筒の場合は、180 度回転させてセットしてください。 • 220mm 以上の長さがあり長辺にフラップがついた #10 の封筒の場合は、別のサイズの封筒を使用してください。 • 220mm 以上の長さがあり短辺にフラップがついた C5 の封筒の場合は、フラップが開いた状態で上向きに用紙トレイ (MPF) にセットしてください。 • 220mm 以下の長さのモナークまたは DL の封筒の場合は、フラップが開いた状態で上向きに用紙トレイ (MPF) に長辺送り方向でセットしてください。 問題が解決しない場合は別のサイズの封筒を使用してください。

補足：

- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。

■上部の余白が間違っている

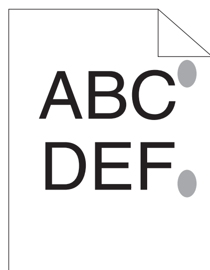


問題	処置
上部の余白が間違っている。	ご使用のアプリケーションで余白が正しく設定されているか確認してください。

補足：

- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。

■紙に突出／凹凸がある



問題	処置
印刷面に突出／凹凸ができた。	定着装置を清掃してください。 1 用紙トレイ (MPF) に用紙を 1 枚セットして、紙全体にベタ画像を印刷します。 2 印刷した用紙を印刷面を下にしてセットし、白紙の紙を印刷します。

補足：

- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。

その他の問題

問題	処置
プリンター内部で結露が発生した。	これは通常、冬に部屋を暖めた数時間後に起こります。または、相対湿度が 85% 以上の場所でプリンターを使用した場合にも起こります。湿度を調節するか、適切な環境にプリンターを移動してください。

エプソンサービスコールセンターへのご相談

プリンターの修理点検についてお問い合わせの際は、発生している問題、または操作パネル上のランプの状態をお伝えください。

プリンターの機種名、シリアル番号をご用意いただく必要があります。プリンターの背面カバーのラベルをご確認ください。

情報を確認する

ここには次の項目を記載します：

- 「操作パネルのランプ」（89 ページ）
- 「ステータスモニターからのアラート」（89 ページ）

本機には、印刷品質の維持に役立ついくつかの自動診断ツールをご用意しています。

■ 操作パネルのランプ

操作パネルには、各種情報や困ったときのヘルプが表示されます。エラーまたは警告状態が発生した場合、操作パネルのランプが点灯または点滅して問題を知らせます。

参照：

- 「操作パネルのランプについて」（65 ページ）

■ ステータスモニターからのアラート

ステータスモニターとはソフトウェアディスクに収録されているツールで、印刷ジョブ送信時に自動でプリンター状態をチェックします。プリンターが印刷ジョブを実行できない場合、ステータスモニターは自動的にコンピューターの画面上にアラートを表示してプリンターに問題があることを知らせます。

カスタムモード

カスタムモードでプリンターを使用する場合は、カスタムモードを有効化し、トナーカートリッジを交換してください。

注記：

- カスタムモードでプリンターを使用すると、プリンターの本来の性能が保たれないことがあり、カスタムモードの使用によって生じる可能性のあるいかなる問題も当社品質保証の範囲外となります。カスタムモードでの使用を続けると、プリンターが故障する原因となることがあります。この場合の修理は有償になることがありますのでご注意ください。

ここには次の項目を記載します：

■ 設定管理ツール（Windows のみ）

ここでは、Windows XP を例に説明します。

カスタムモードを有効化するには：

1 ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**EPSON**］→［**EPSON LP-S120**］→［**設定管理ツール**］をクリックします。

補足：

- 複数のプリンタードライバーがコンピューターにインストールされている場合は、プリンターを選択するウィンドウが表示されます。この場合、［**プリンター名**］に一覧表示されているプリンターから任意の名称をクリックしてください。

設定管理ツールが表示されます。

2 ［**メンテナンス**］タブをクリックします。

3 ページ左側の一覧から［**カスタムモード**］を選択します。

［**カスタムモード**］ページが表示されます。

4 ［**オン**］の横にあるチェックボックスを選択して、［**新しい設定を適用**］ボタンをクリックします。

カスタムモードを無効化するには：

1 「カスタムモードを有効化するには：」（90 ページ）の手順 1 〜 3 に従って［**カスタムモード**］ページを表示します。

2 ［**オン**］の横にあるチェックボックスの選択を解除して、［**新しい設定を適用**］ボタンをクリックします。

3 ［**OK**］をクリックします。

■ カスタムモード設定ツール（Mac OS X のみ）

ここでは、Mac OS X 10.6 を例に説明します。

カスタムモードを有効化するには：

1 Mac OS X でソフトウェアディスクを起動します。

2 ［**カスタムモード設定ツール**］アイコンをダブルクリックします。

3 お使いのプリンターのチェックボックスを選択し、［**次へ**］をクリックします。

補足：

- お使いのプリンターが表示されていない場合は、［**表示を更新**］をクリックします。

4 ［**カスタムモード設定する**］を選択し、［**次へ**］をクリックします。

5 ［**OK**］をクリックします。

カスタムモードを無効化するには：

1 「カスタムモードを有効化するには：」(91 ページ)の手順 1 〜 3 に従ってカスタムモード設定ツールを表示します。

2 ［**カスタムモード設定しない**］を選択し、［**次へ**］をクリックします。

3 ［**OK**］をクリックします。

8

日常管理

本章には下記の項目を記載します：

消耗品の管理

■ 消耗品の交換時期

以下のような現象が発生するときは、トナーカートリッジが劣化しているか消耗している可能性があります。交換を知らせるメッセージが表示されなくても、交換することをお勧めします。

- 印刷が薄くかすれる、不鮮明
- 周期的に汚れが発生する
- 黒い点または線が印刷される

印刷が薄くかすれるときは、まずトナーカートリッジの残量が十分か、［**トナー節約**］の設定がされていないかを確認した上でトナーカートリッジを交換してください。

参照：
- 「トナーや用紙を節約する」（105 ページ）

■ 保管上のご注意

- 直射日光を避け、梱包された状態で、温度 -20 ～ 40 ℃、湿度 5 ～ 85%の結露しない場所に保管してください。
- 立てたり傾けた状態で保管しないでください。

■ 使用済み消耗品の処分

以下のいずれかの方法で処分してください。

- 回収

  使用済みの消耗品（トナーカートリッジ）は、資源の有効活用と地球環境保全のため回収にご協力ください。

  参照：
  - 「回収」（101 ページ）

- 廃棄

  一般家庭でお使いの場合は、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

トナーカートリッジを交換する

純正トナーカートリッジは弊社のみが販売しています。

本機には純正のトナーカートリッジを使用することをお勧めします。弊社は、他社製の付属品、部品、トナーカートリッジを使用した結果生じたいかなる問題に対しても保証を行いません。

警告：

- **消耗品（トナーカートリッジ）を、火の中に入れないでください。トナーが飛び散って発火し、火傷するおそれがあります。**
- **こぼれたトナーを電気掃除機で吸い取らないでください。こぼれたトナーを掃除機で吸い取ると、電気接点の火花などにより、内部に吸い込まれたトナーが粉じん発火するおそれがあります。床などにこぼれてしまったトナーは、ほうきで掃除するか中性洗剤を含ませた布などでふき取ってください。**
- **製品内部の、マニュアルで指示されている箇所以外には触れないでください。感電や火傷のおそれがあります。**

注意：

- **消耗品（トナーカートリッジ）を交換するときは、周囲に紙などを敷いてください。トナーがこぼれて、プリンターの周囲や衣服などに付いて汚れるおそれがあります。**

注記：

- トナーがこぼれる可能性がありますので使用済みトナーカートリッジを振らないでください。

ここには次の項目を記載します：

■ 概要

本機は 1 色のトナーカートリッジ（ブラック (K)）を搭載します。

トナーカートリッジの交換時期が近づくと、操作パネル上のランプが点灯または点滅し、［**プリンターの状態**］ウィンドウに下記のメッセージが表示されます。

ランプ		メッセージ	残り印刷可能枚数	プリンターの状態および処置
エラー	プリント可			
☀	●	まもなくトナーカートリッジの交換が必要です。*1	約 200 枚 *2	トナーカートリッジの残量が少なくなっています。新しいカートリッジを用意してください。
●	—	トナーカートリッジを交換してください。 または、カートリッジが正しくセットされることをチェックしてください。	—	トナーカートリッジが空になっています。古いトナーカートリッジを新品と交換してください。

*1 この警告はエプソン純正トナーカートリッジを使用している場合のみ表示されます（［カスタムモード］がオフ）。

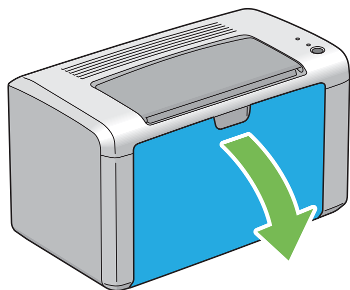
*2 大容量のトナーカートリッジがセットされている場合は、残り印刷可能枚数は 400 ページです。

注記：

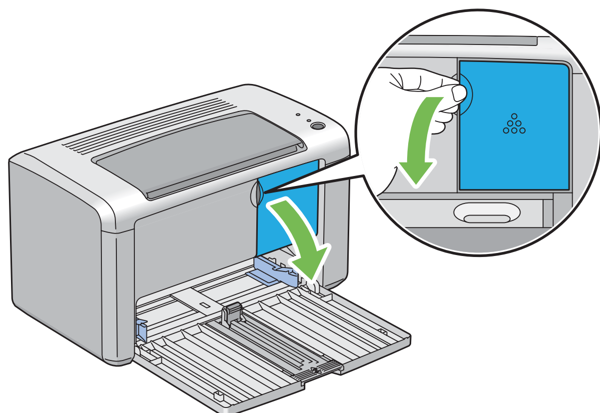
- 使用済みトナーカートリッジを床やテーブルに置く際は、トナーがこぼれる可能性がありますのでトナーカートリッジの下に紙を敷いてください。
- プリンターから取り外した古いトナーカートリッジは再使用しないでください。印刷品質が損なわれます。
- 使用済みトナーカートリッジは振ったり衝撃を与えたりしないでください。残っているトナーがこぼれる可能性があります。
- トナーカートリッジはパッケージから取り出して 1 年以内に使い切ることをお勧めします。

■トナーカートリッジを取り外す

1 フロントカバーを開きます。

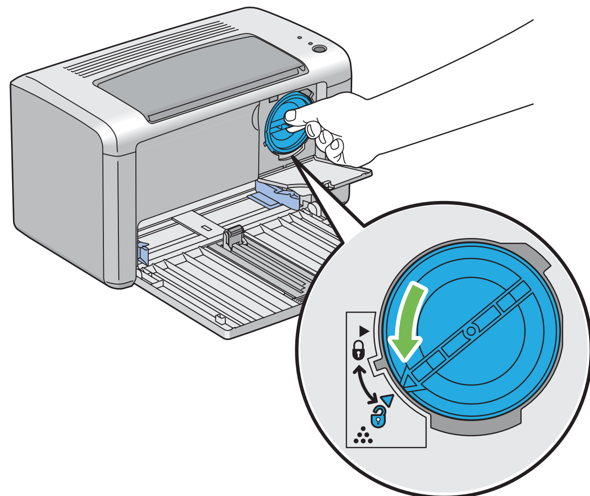


2 トナーカバーを開きます。



3 取り外したトナーカートリッジを置く床やテーブルに下敷きの紙を敷きます。

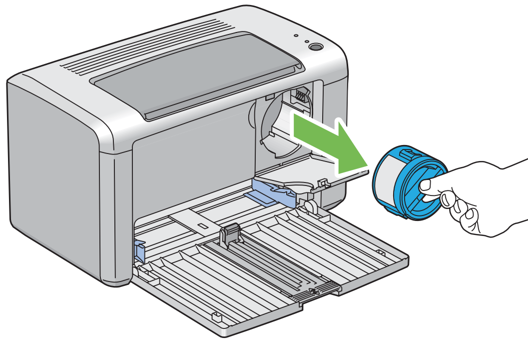
4 トナーカートリッジを反時計回りに回してロックを解除します。



5 トナーカートリッジを引き抜きます。

注記：

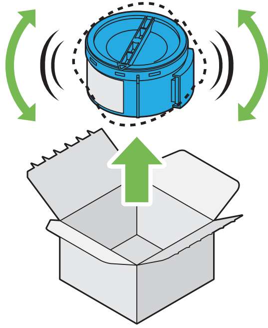
- 使用済みトナーカートリッジのシャッターには触らないでください。
- トナーをこぼさないよう、必ずトナーカートリッジはゆっくりと引き抜いてください。



6 手順 3 で敷いておいた紙の上にトナーカートリッジを置きます。

■トナーカートリッジを取り付ける

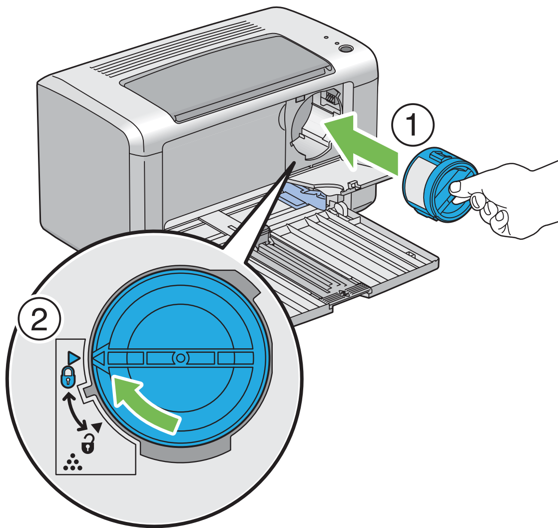
1 新しいトナーカートリッジを箱から取り出し、トナーが均等になるように 5 回振ります。



補足：

- トナーがこぼれる可能性がありますのでトナーカートリッジの取り扱いには注意してください。

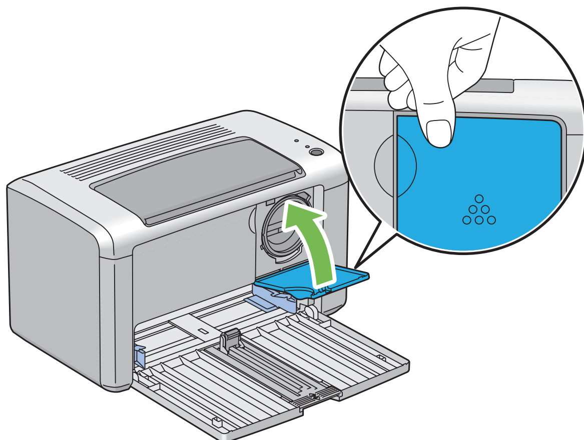
2 トナーカートリッジをカートリッジホルダーに差し込み、時計回りに回してロックマークに合わせます。



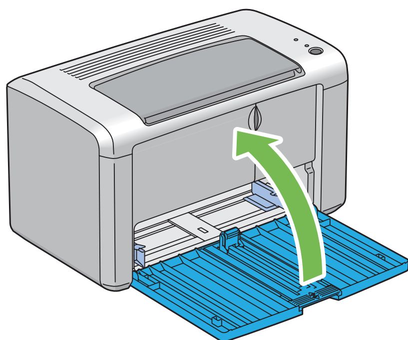
注記：

- 印刷する前にトナーカートリッジがしっかりとセットされているか確認してください。不具合の原因となるおそれがあります。

3 カチッと音がするようトナーカバーを閉じます。



4 フロントカバーを閉じます。



5 取り外したトナーカートリッジを、取り付けたトナーカートリッジが入っていた箱に入れます。

6 こぼれたトナーに触れないよう注意し、取り外したトナーカートリッジの下に敷いていた紙を処分します。

■回収

エプソンでは、カートリッジ本体だけでなく、その梱包材などすべてを再利用できるリサイクル体制を整え、資源の有効利用と廃棄物ゼロの実現を目指しています。

環境保全のため、使用済みトナーカートリッジの回収にご協力いただきますようお願いいたします。

エプソンでは、宅配便などを利用した回収を進めています。詳細は、エプソンのホームページで確認してください。

http://www.epson.jp/recycle/

補足：

- 使用済みトナーカートリッジの梱包には、新しいカートリッジの梱包箱を使用してください。

■ベルマーク運動

弊社は使用済みトナーカートリッジ回収でベルマーク運動に参加しています。学校単位で使用済みトナーカートリッジを回収していただき、弊社は回収数量に応じた点数を学校へ提供するシステムになっています。この活動により資源の有効活用と廃棄物の減少による地球環境保全を図り、さらに教育支援という社会貢献活動を行っております。詳細はエプソンのホームページをご覧ください。

http://www.epson.jp/bellmark/

トナーカートリッジを注文する

ここには次の項目を記載します：

- 「トナーカートリッジの種類」（102 ページ）
- 「トナーカートリッジを注文する時期」（102 ページ）

トナーカートリッジは随時注文する必要があります。トナーカートリッジには箱に取り付けに関する指示がついています。

■トナーカートリッジの種類

注記：

- 弊社推奨品以外の消耗品を使用すると、本機の品質、性能が損なわれることがあります。必ず弊社推奨の消耗品を使用してください。

製品名	商品コード	備考
ET カートリッジ（S サイズ）	LPB4T14	ET カートリッジと環境推進トナーの品質は同じです。 S サイズと M サイズの違いは、トナーの容量です。 いずれかのトナーをご購入ください。
ET カートリッジ（M サイズ）	LPB4T15	
環境推進トナー（M サイズ）*	LPB4T15V	

* セイコーエプソン株式会社がトナーカートリッジ（容器）の所有権を保有し、「環境推進トナー使用許諾契約」に基づき、本製品に充てんされているトナーを使い切るまでの間の使用権を許諾する消耗品です。使用後は、環境推進トナーに添付の案内書をご覧いただき、セイコーエプソン株式会社に必ずご返却ください（送料無料）。
エプソンのホームページでもご確認いただけます。
http://www.epson.jp/products/offirio/printer/kankyotoner/

補足：

- トナーカートリッジには箱に取り付けに関する指示がついています。

■トナーカートリッジを注文する時期

トナーカートリッジの交換時期が近づくと、操作パネルのランプおよび［**プリンターの状態**］ウィンドウが警告を発します。代わりのカートリッジが手元にあるか確認してください。印刷できない期間が発生しないよう、警告が最初に表示されたときにトナーカートリッジを注文するようにしてください。トナーカートリッジの交換が必要になると［**プリンターの状態**］ウィンドウにエラーメッセージが表示されます。

注記：

- 本機は、推奨トナーカートリッジを使用した際に最も安定した性能および印刷品質を発揮するよう設計されています。本機に推奨されるトナーカートリッジを使用しないと、本機の性能および印刷品質が損なわれます。また、本機が故障した際の修理も有償になることがあります。最適なプリンター性能を享受するために必ず推奨のトナーカートリッジを使用してください。

トナーカートリッジの保管について

トナーカートリッジは使用するときまで元の梱包材に入れて保管してください。下記環境でのトナーカートリッジの保管は避けてください。

- -20 ℃以下、40 ℃を超える温度
- 湿度 5% 以下、85% を超える環境
- 湿度または温度の変化が激しい場所
- 直射日光
- ほこりが多い場所
- 車内（長時間）
- 腐食性ガスのある場所
- 潮風の当たる場所

プリンターの管理について

ここには次の項目を記載します：

- 「ステータスモニターでプリンターの状態を確認する （Windows のみ）」（104 ページ）

■ステータスモニターでプリンターの状態を確認する （Windows のみ）

ステータスモニターは、エプソンのプリンタードライバーに搭載されているツールで、印刷ジョブ送信時に自動でプリンター状態をチェックします。トナーカートリッジの残量も確認できます。

ステータスモニターを起動する

タスクバーでステータスモニターアイコンをダブルクリックするか、アイコンを右クリックして［**プリンターの選択**］を選択してください。

ステータスモニターアイコンがタスクバーに表示されていない場合は［**スタート**］メニューからステータスモニターを開いてください。

ここでは、Microsoft® Windows® XP を例に説明します。

1 ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**EPSON**］→［**EPSON LP-S120**］→［**ステータスウィンドウ**］をクリックします。

   ［**プリンター選択**］ウィンドウが表示されます。

2 一覧から任意のプリンター名をクリックしてください。

   ［**プリンターの状態**］ウィンドウが表示されます。

ステータスモニターの詳細についてはステータスモニターのヘルプを参照してください。

参照：

- 「ステータスモニター（Windows のみ）」（24 ページ）

トナーや用紙を節約する

プリンタードライバーでいくつかの設定を変更してトナーと用紙を節約することができます。

サプライ	設定	機能
トナーカートリッジ	プリンタードライバーの［**グラフィックス**］タブの［**トナー節約**］	このチェックボックスでは、トナー消費量の少ないプリントモードを選択することができます。この機能を使用すると、通常よりも画質が低下します。
用紙	プリンタードライバーの［**レイアウト**］タブの［**まとめて 1 枚**］	1 枚の用紙に複数のページを印刷します。プリンタードライバーが 1 枚の用紙に印刷できるページ数は次の通りです。 • Windows 版プリンタードライバー：2、4、8、16 枚 • Mac OS® X 版プリンタードライバー：2、4、6、9、16 ページ 両面印刷設定と組み合わせれば、［**まとめて 1 枚**］で 1 枚に 32 ページを印刷することができます（おもてに 16 ページ、うらに 16 ページ）。

ページ数を確認する

システム設定リストを印刷すれば合計印刷枚数を確認できます。合計印刷枚数は［Print Volume］に用紙サイズごとに分類されて表示されます。

片面印刷（まとめて 1 枚を含む）は 1 つのジョブ、両面印刷 (まとめて 1 枚を含む) は 2 つのジョブとしてカウントされます。両面印刷時に片面が正常に印刷された後にエラーが発生した場合は 1 ページとしてカウントされます。

両面印刷を行う場合は、アプリケーションの設定に応じて自動的に空白ページが挿入されます。この場合、空白ページも 1 ページとしてカウントされます。ただし、奇数ページ数の両面印刷を行う場合には、最後の奇数ページの後に挿入される空白ページはカウントされません。

補足：

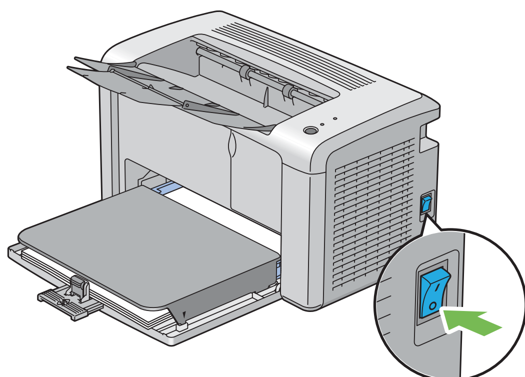
- システム設定リストを印刷する方法については「システム設定リストを印刷する」（60 ページ）を参照してください。

プリンターを移動するときは

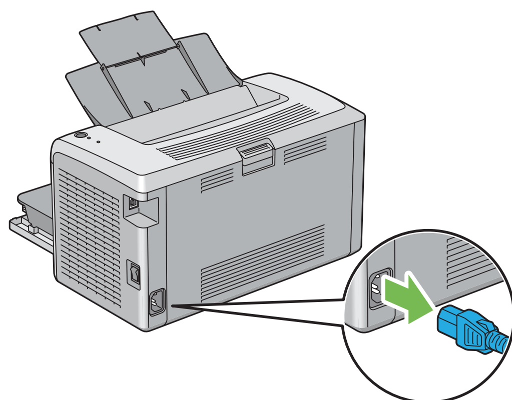
補足：

- このプリンターは後面のほうが重たくなっています。プリンターを移動するときは重量の偏りに注意してください。

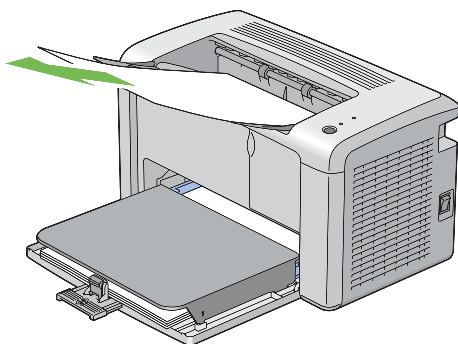
1 プリンターの電源を切ります。



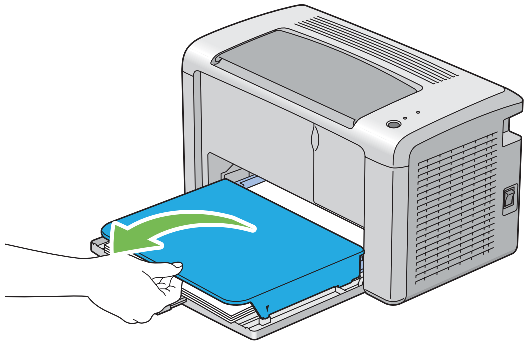
2 電源コードと USB ケーブルを抜きます。



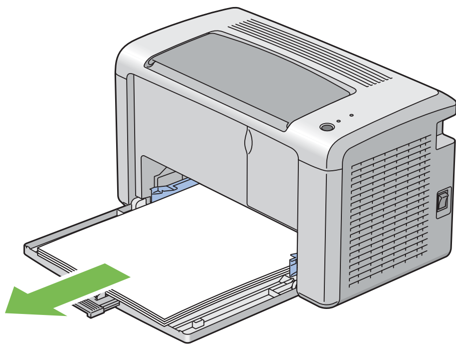
3 排出トレイに紙がある場合は取り除きます。排出延長トレイを閉じます。



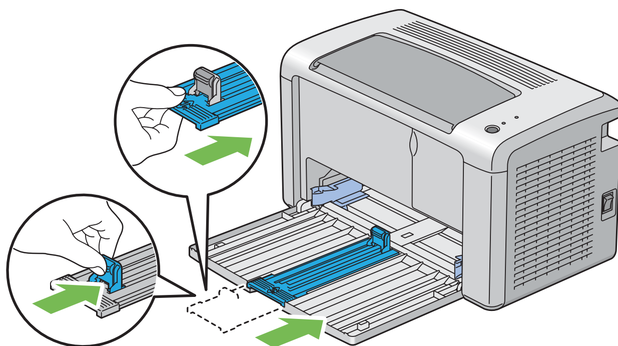
4 用紙カバーを取り外します。



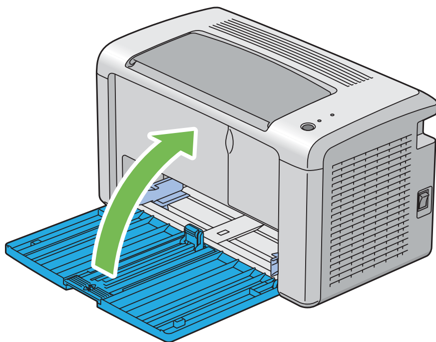
5 用紙トレイ (MPF) から用紙を取り除きます。用紙は包装して湿度が低くきれいな場所に保管してください。



6 用紙セットバーと用紙ガイド（エンドガイド）を奥に最後までスライドさせます。



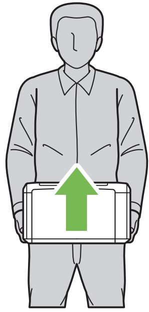
7 フロントカバーを閉じます。



8 プリンターを持ち上げてゆっくりと移動します。

補足：

- 長い距離を移動する場合は、トナーがこぼれないようトナーカートリッジを抜き、プリンターを箱に入れてください。



9

サービス・サポートのご案内

本章には下記の項目を記載します：

各種サービス・サポートについて

弊社が行っている各種サービス・サポートについては「お問い合わせ先」でご案内しています。

参照：

- 「お問い合わせ先」（115 ページ）

●マニュアルのダウンロードサービス

製品マニュアルの最新版 PDF データをダウンロードできるサービスを提供しています。

http://www.epson.jp/support/

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず以下のページをよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを必ず確認してください。

- 「困ったときには」（67 ページ）

■ 保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。

保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

■ 補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後６年間です。

改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

■ 保守サービスの受付窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求め頂いた販売店
- エプソンサービスコールセンター

参照：

- 「お問い合わせ先」（115 ページ）

■保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。

使用頻度や使用目的に合わせてお選びください。詳細につきましては、お買い求めの販売店、エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

種類		概要	修理代金	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張保守	• 製品が故障した場合、最優先で技術者が製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。 • 修理のつど発生する修理代・部品代 * が無償になるため予算化ができて便利です。 • 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。	年間一定の保守料金	
	持込保守	• 製品が故障した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預かりして修理いたします。 • 修理のつど発生する修理代・部品代 * が無償になるため予算化ができて便利です。 • 持込保守契約締結時に【保守契約登録票】を製品に貼付していただきます。	年間一定の保守料金	
スポット出張修理		• お客様からご連絡いただいて数日以内に製品の設置場所に技術者が出向き、現地で修理を行います。 • 故障した製品をお持ち込みできない場合に、ご利用ください。	有償（出張料のみ）	出張料 + 技術料 + 部品代 修理完了後そのつどお支払いください。
持込／送付修理		故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預かりして修理いたします。	無償	基本料 + 技術料 + 部品代 修理完了品をお届けしたときにお支払いください。
ドア to ドアサービス		• 指定の運送会社がご指定の場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。 • 保証期間外の場合は、ドア to ドアサービス料金とは別に修理代金が必要となります。	有償 （ドア to ドアサービス料金のみ）	有償 （ドア to ドアサービス料金 + 修理代）

* 消耗品（トナーカートリッジ、用紙など）は保守対象外となります。

注記：

• エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。

■エプソンサービスパック

エプソンサービスパックは、ハードウェア保守パックです。

エプソンサービスパック対象製品と同時にご購入の上、登録していただきますと、対象製品購入時から所定の期間（3年、4年、5年）、安心の出張修理サービスと対象製品の取り扱いなどのお問い合わせにお答えする専用ダイヤルをご提供いたします。

• スピーディーな対応：スポット出張修理依頼に比べて優先的に迅速にサービスエンジニアを派遣いたします。
• もしものときの安心：万一トラブルが発生した場合は何回でもサービスエンジニアを派遣し対応いたします。
• 手続きが簡単：エプソンサービスパック登録書を FAX するだけで契約手続きなどの面倒な事務処理は一切不要です。
• 維持費の予算化：エプソンサービスパック規約内・期間内であれば、都度修理費用がかからず維持費の予算化が可能です。

エプソンサービスパックは、エプソン製品ご購入販売店にてお買い求めください。

お問い合わせ先

●エプソンのホームページ　http://www.epson.jp

各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

インターネットFAQ　エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.epson.jp/faq/

●エプソンサービスコールセンター

修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

050-3155-8600　【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2949へお問い合わせください。

●修理品送付・持ち込み依頼先 ＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンのホームページでご確認ください。

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	電話番号
札幌修理センター	〒060-0034　札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F　エプソンサービス(株)	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243　松本市神林1563 エプソンサービス(株)	050-3155-7110
東京修理センター	〒191-0012　東京都日野市日野347　エプソンサービス(株)	050-3155-7120
福岡修理センター	〒812-0041　福岡市博多区吉塚8-5-75　初光流通センタービル3F　エプソンサービス(株)	050-3155-7130
沖縄修理センター	〒900-0027　那覇市山下町5-21　沖縄通関社ビル2F　エプソンサービス(株)	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日　9:00～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)
＊ 予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。
＊ 修理について詳しくは、エプソンのホームページ　http://www.epson.jp/support/ でご確認ください。
◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。
・ 松本修理センター：0263-86-7660　・ 東京修理センター：042-584-8070　・ 福岡修理センター：092-622-8922

●引取修理サービス（ドアtoドアサービス）に関するお問い合わせ先

＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンのホームページでご確認ください。
引取修理サービス（ドアtoドアサービス）とはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、
修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。＊梱包は業者が行います。

引取修理サービス（ドアtoドアサービス）受付電話　**050-3155-7150**　【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。

＊平日の17:30～20:00(弊社指定休日含む)および、土日、祝日の9:00～18:00の電話受付は0263-86-9995(365日受付可)にて日通航空で代行いたします。
＊引取修理サービス（ドアtoドアサービス）について詳しくは、エプソンのホームページ http://www.epson.jp/support/でご確認ください。
＊年末年始(12/30～1/3)の受付は土日、祝日と同様になります。

●エプソンインフォメーションセンター　製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

050-3155-8055　【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8580へお問い合わせください。

●購入ガイドインフォメーション　製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

050-3155-8100　【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8444へお問い合わせください。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスKDDI光ダイレクトを利用しています。
上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話(一般回線)からおかけいただくか、各◎印の電話番号に
おかけくださいますようお願いいたします。

●ショールーム　＊詳細はホームページでもご確認いただけます。 http://www.epson.jp/showroom/

エプソンスクエア新宿　〒160-8324　東京都新宿区西新宿6-24-1　西新宿三井ビル1F
【開館時間】　月曜日～金曜日　9：30～17：30（祝日、弊社指定休日を除く）

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリの
おすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。
さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！	**http://myepson.jp/**

▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

● 消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト(ホームページアドレス http://www.epson.jp/shop/ または通話料無料 0120-545-101)
でお買い求めください。(2010年7月現在)

エプソン販売 株式会社　〒160-8324　東京都新宿区西新宿6-24-1　西新宿三井ビル24階
セイコーエプソン 株式会社　〒392-8502　長野県諏訪市大和3-3-5

ビジネス(LP)　2010. 07

索引